

目次

人間共生学部

<コミュニケーション学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	25
5. 教員組織の状況（個人情報を含む内容につき、HPでの公表は割愛）	
6. 留意事項等に対する履行状況等	58
7. その他全般的事項	67

<共生デザイン学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	81
2. 授業科目の概要	87
3. 施設・設備の整備状況、経費	103
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	105
5. 教員組織の状況（個人情報を含む内容につき、HPでの公表は割愛）	
6. 留意事項等に対する履行状況等	138
7. その他全般的事項	147

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人関東学院

(2) 大学名

関東学院大学

(3) 大学の位置

〒236-8501

神奈川県横浜市金沢区六浦東一丁目50番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(マスダ ヒデオ) 増田 日出雄 (平成25年4月)		
学長	(キク ヒロヨシ) 規矩 大義 (平成25年12月)		
学部長	(アライ ノブカズ) 新井 信一 (平成28年4月)		
コミュニケーション学科長	(マツシタ ミチコ) 松下 倫子 (平成28年4月)	(クロサキ マユミ) 黒崎 真由美 (平成30年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代 変更の時期：平成30年4月1日 報告年度：(30)
共生デザイン学科長	(ジンノ ユキ) 神野 由紀 (平成28年4月)	(タテヤマ ノリコ) 立山 徳子 (平成30年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代 変更の時期：平成30年4月1日 報告年度：(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人間共生学部 コミュニケーション学科 学士 (コミュニケーション学)	文学関係	4年	148人	3年次 2人	596人	平成30年4月 入学定員変更 コミュニケーション学科 変更前入学定員: 140人 編入学定員: 変更なし 共生デザイン学科 変更前入学定員: 90人 編入学定員: 変更なし (30)
共生デザイン学科 学士 (デザイン学)	家政関係	4年	95人	3年次 2人	384人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
コミュニケーション学科	人	人	人	人	人	人	人	人	1.09倍	
A 入学定員	140 (-) [-]	-	140 (-) [-]	-	148 (2) [-]	-	- (-) [-]	-		
志願者数	316 (-) [2]	- (-) [-]	314 (-) [1]	- (-) [-]	554 (-) [4]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	304 (-) [2]	- (-) [-]	307 (-) [1]	- (-) [-]	544 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	247 (-) [2]	- (-) [-]	247 (-) [1]	- (-) [-]	255 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	162 (-) [2]	- (-) [-]	149 (-) [1]	- (-) [-]	160 (-) [2]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.15		1.06		1.08					

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
共生デザイン学科	人	人	人	人	人	人	人	人	1.07倍	
A 入学定員	90 (-) [-]	-	90 (-) [-]	-	95 (2) [-]	-	- (-) [-]	-		
志願者数	231 (-) [-]	- (-) [-]	267 (-) [-]	- (-) [-]	270 (-) [1]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	212 (-) [-]	- (-) [-]	259 (-) [-]	- (-) [-]	262 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	182 (-) [-]	- (-) [-]	149 (-) [-]	- (-) [-]	186 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	98 (-) [-]	- (-) [-]	103 (-) [-]	- (-) [-]	95 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.08		1.14		1					

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
コミュニケーション学科 1年次	162 [2] (-)	- [-] (-)	149 [1] (-)	- [-] (-)	160 [2] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	コミュニケーション学科 編入、転入転出学生数内訳 ・H29年度 2年次の内3人転入 ・H30年度 3年次の内4人転入 2年次の内1人転入 1人転出 2年次留年生内訳 H28年度入学生2人 転入生1人	
2年次	/		155 [2] (-)	- [-] (-)	148 [1] (3)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)		
3年次			/		/		144 [1] (-)	- [-] (-)		- [-] (-)
4年次							/			/
計			162 [2] (-)	304 [3] (-)	452 [4] (3)	- [-] (-)				
対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
共生デザイン学科 1年次	98 [-] (-)	- [-] (-)	103 [-] (-)	- [-] (-)	96 [-] (1)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	共生デザイン学科 編入、転入転出学生数内訳 ・H30年度 3年次の内1人転入 2年次留年生内訳 H28年度入学生2人 1年次留年生内訳 H29年度入学生1人	
2年次	/		97 [-] (-)	- [-] (-)	104 [-] (2)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)		
3年次			/		/		91 [-] (-)	- [-] (-)		- [-] (-)
4年次							/			/
計			98 [-] (-)	200 [-] (-)	291 [-] (3)	- [-] (-)				

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<コミュニケーション学科>

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	162 人	10 人	平成28年度	10 人	0 人	就学意欲の低下(2人)、他の教育機関への入学(2人)、就職(2人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、その他(3人)
平成29年度	304 人	13 人	平成28年度	10 人	1 人	就学意欲の低下(4人)、他の教育機関への入学(1人)、その他(5人)
			平成29年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学(2人)、就職(1人)
平成30年度	452 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			平成31年度	- 人	- 人	
合 計	918 人	23 人				

<共生デザイン学科>

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	98 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)
平成29年度	200 人	5 人	平成28年度	5 人	0 人	他の教育機関への入学(2人)、その他(3人)
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	291 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	学力不足(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			平成31年度	- 人	- 人	
合 計	589 人	7 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<コミュニケーション学科>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{10}{162} = \boxed{6.17} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{13}{304} = \boxed{4.27} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{452} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

<共生デザイン学科>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{98} = \boxed{1.02} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{200} = \boxed{2.5} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{291} = \boxed{0.34} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間共生学部 コミュニケーション学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			5	4	3	0	0		1
	キリスト教と現代社会	1-2-3-4 春		2								2
	キリスト教と現代思想	1-2-3-4 秋		2								2
	旧約聖書の思想	1-2-3-4 春		2								1
	新約聖書の思想	1-2-3-4 秋		2								1
	キリスト教の成立	1-2-3-4 春		2								1
	キリスト教の発展	1-2-3-4 秋		2								1
	キリスト教と欧米文化	1-2-3-4 春		2								1
	キリスト教と近代日本文化	1-2-3-4 秋		2								1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1-2-3-4 春		2								1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1-2-3-4 秋		2								1
	宗教文化論	1-2-3-4 春		2								1
	人と歴史	1-2-3-4 秋		2								1
	近代日本文学	1-2-3-4 春		2								1
	日本近現代史	1-2-3-4 秋		2								1
	アメリカ文学	1-2-3-4 春		2								1
	フランス文学	1-2-3-4 秋		2								1
	現代中国文化	1-2-3-4 春		2								1
	現代韓国文化	1-2-3-4 秋		2								1
	音楽と文化	1-2-3-4 春		2								1
	音楽とキリスト教	1-2-3-4 秋		2								1
	環境と音楽	1-2-3-4 春		2								1
	美術史	1-2-3-4 秋		2								1
	甘えの心理学	1-2-3-4 春		2								1
	青年の心理	1-2-3-4 秋		2								1
	市民社会の思想	1-2-3-4 春		2								1
	共生の倫理	1-2-3-4 秋		2								1
	人と法	1-2-3-4 春		2								1
	日本国憲法	1-2-3-4 秋		2								1
	経済学	1-2-3-4 春		2								1
	政治学入門	1-2-3-4 秋		2								1
	家族社会学	1-2-3-4 春		2								1
	生物と環境	1-2-3-4 秋		2								1
	地理学	1-2-3-4 春		2								1
	天文学	1-2-3-4 秋		2								1
	科学史	1-2-3-4 春		2								1
数学	1-2-3-4 秋		2								1	
統計学	1-2-3-4 春		2								1	
土のデザイン(陶芸基礎)	1-2-3-4 春・秋		1								1	
茶道(基礎)	1-2-3-4 春・秋		1								1	
KGUキャリアデザイン入門	1 春		2			1						
KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1・2 秋		2				1				2	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2・3 春		2				1				3	
コンピュータ・リテラシー	1 春	2			2	1					3	
Web コンテンツ作成	1-2-3-4 秋		2								2	
数値データ処理	1-2-3-4 秋		2		1						1	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1-2-3-4 秋		2								2	
データベース・ソフトの活用	1-2-3-4 秋		2		1						1	
文書作成ソフトの活用	1-2-3-4 秋		2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			7	3	3				
	キリスト教と現代社会	1-2-3-4 春		2								2
	キリスト教と現代思想	1-2-3-4 秋		2								2
	旧約聖書の思想	1-2-3-4 春		2								1
	新約聖書の思想	1-2-3-4 秋		2								1
	キリスト教の成立	1-2-3-4 春		2								1
	キリスト教の発展	1-2-3-4 秋		2								1
	キリスト教と欧米文化	1-2-3-4 春		2								1
	キリスト教と近代日本文化	1-2-3-4 秋		2								1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1-2-3-4 春		2								1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1-2-3-4 秋		2								1
	宗教文化論	1-2-3-4 春		2								1
	人と歴史	1-2-3-4 秋		2								1
	近代日本文学	1-2-3-4 春		2								1
	日本近現代史	1-2-3-4 秋		2								1
	アメリカ文学	1-2-3-4 春		2								1
	フランス文学	1-2-3-4 秋		2								1
	現代中国文化	1-2-3-4 春		2								1
	現代韓国文化	1-2-3-4 秋		2								1
	音楽と文化	1-2-3-4 春		2								1
	音楽とキリスト教	1-2-3-4 秋		2								1
	環境と音楽	1-2-3-4 春		2								1
	美術史	1-2-3-4 秋		2								1
	甘えの心理学	1-2-3-4 春		2								1
	青年の心理	1-2-3-4 秋		2								1
	市民社会の思想	1-2-3-4 春		2								1
	共生の倫理	1-2-3-4 秋		2								1
	人と法	1-2-3-4 春		2								1
	日本国憲法	1-2-3-4 秋		2								1
	経済学	1-2-3-4 春		2								1
	政治学入門	1-2-3-4 秋		2								1
	家族社会学	1-2-3-4 春		2								1
	生物と環境	1-2-3-4 秋		2								1
	地理学	1-2-3-4 春		2								1
	天文学	1-2-3-4 秋		2								1
	科学史	1-2-3-4 春		2								1
数学	1-2-3-4 秋		2								1	
統計学	1-2-3-4 春		2								1	
土のデザイン(陶芸基礎)	1-2-3-4 春・秋		1								1	
茶道(基礎)	1-2-3-4 春・秋		1								1	
KGUキャリアデザイン入門	1 春		2			1						
KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1・2 秋		2								2	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2・3 春		2								3	
コンピュータ・リテラシー	1 春	2			2	1					3	
Web コンテンツ作成	1-2-3-4 秋		2								2	
数値データ処理	1-2-3-4 秋		2		1						1	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1-2-3-4 秋		2								2	
データベース・ソフトの活用	1-2-3-4 秋		2		1						1	
文書作成ソフトの活用	1-2-3-4 秋		2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1・2・3・4 春	2			1	2				8
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1・2・3・4 秋	2			1	2				10
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								3
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2			1	1				
	フランス語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								1
	中国語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語Ⅲ	2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅠ	1・2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅡ	1・2・3・4 秋	2								1
	ハンゲルⅢ	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツⅠ	1・2・3・4 春	1								3
	健康スポーツⅡ	1・2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツⅢ	2・3・4 春	1								3
	健康スポーツⅣ	2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツⅤ	3・4 春	1								1
健康スポーツⅥ	3・4 秋	1								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1・2・3・4 春	2			2	1				9
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1・2・3・4 秋	2			2	1				10
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								3
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2					1			1
	フランス語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								1
	中国語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語Ⅲ	2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅠ	1・2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅡ	1・2・3・4 秋	2								1
	ハンゲルⅢ	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツⅠ	1・2・3・4 春	1								4
	健康スポーツⅡ	1・2・3・4 秋	1								4
	健康スポーツⅢ	2・3・4 春	1								2
	健康スポーツⅣ	2・3・4 秋	1								2
	健康スポーツⅤ	3・4 春	1								1
健康スポーツⅥ	3・4 秋	1								1	
KGUキャリアデザイン応用Ⅰ	2・3・4 春	2								1	
海外語学演習(英語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(中国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4 春	2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	KGUかながわ学 (歴史・文化)	1・2・3・4 秋		2								2
	KGUかながわ学 (自然)	1・2・3・4 春		2								2
	KGUかながわ学 (健康)	1・2・3・4 秋		2								1
	KGUかながわ学 (地域づくり)	1・2・3・4 秋		2								1
	KGUかながわ学 (地域安全)	1・2・3・4 春		2								1
	キリスト教学	1・2・3・4 春・秋		2								2
	文化人類学	1・2・3・4 秋		2								1
	日本神話の世界	2・3・4 春		2								1
	イギリス文学	1・2・3・4 秋		2								1
	ドイツ文学	1・2・3・4 秋		2								1
	女性の生活文化史	2・3・4 春		2								1
	食文化史	1・2・3・4 秋		2								1
	経営学	1・2・3・4 秋		2								1
	社会学	1・2・3・4 秋		2								1
	現代社会と若者	1・2・3・4 秋		2								1
	ジェンダー論	1・2・3・4 秋		2								1
	セクシュアリティ論	1・2・3・4 秋		2								1
	生命と科学	1・2・3・4 秋		2								1
	自然と環境	1・2・3・4 秋		2								1
	花のデザイン(華道)	1・2・3・4 春・秋		1								1
日本語理解 I	1・2・3・4 春		1								1	
日本語理解 II	1・2・3・4 秋		1								1	
KGUインターンシッ プ I (事前指導)	3 春		1								1	
KGUインターンシッ プ II (実習)	3・4 秋		1								1	
KGUかながわ学 (コミュニティ)	1・2・3・4 春		2								1	
地域創生特論1 (横浜)	1・2・3・4 春		1								1	
地域創生特論2 (川崎)	1・2・3・4 春		1								2	
地域創生特論3 (横須賀)	1・2・3・4 秋		1								2	
地域創生特論4 (鎌倉)	1・2・3・4 春		1								2	
地域創生特論5 (逗子)	1・2・3・4 春		1								2	
地域創生特論6 (三浦)	1・2・3・4 秋		1								2	
地域創生特論7 (葉山)	1・2・3・4 秋		1								2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目												
	人間共生論入門	1 春	2			2	1					2
	共生とコミュニケーション	1 秋		2		2	1					
	共生とデザイン	1 秋		2								3
	クリティカル・シンキング	1 秋		2								1
	社会調査法	2 春		2								1
	社会調査演習	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅠ	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅡ	3 秋		2				1				
	コミュニケーション・プロジェクト1	3 春		4		1						
	コミュニケーション・プロジェクト2	3 春		2		1						
	コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋		2		1						
コミュニケーション・プロジェクト4	3 春		2		1							
コミュニケーション・プロジェクト5	3 春		2		1							
コミュニケーション・プロジェクト6	3 春		4		1							
コミュニケーション・プロジェクト7	3 春		2		1							
コミュニケーション・プロジェクト8	3 春		2			1						
コミュニケーション・プロジェクト9	3 春		2			1						
コミュニケーション・プロジェクト10	3 春		2			1						
コミュニケーション・プロジェクト11	3 春		2			1						
コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2				1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	地域創生特論8 (厚木)	1・2・3・4 春		1								2
	地域創生特論9 (茅ヶ崎)	1・2・3・4 秋		1								2
	地域創生特論10 (小田原)	1・2・3・4 秋		1								2
	地域創生特論11 (神奈川)	1・2・3・4 秋		1								2
	【神奈川情報サービス産業協会協力講座】 かながわ学(IT産業)	1・2・3・4 秋		2								1
専門科目	人間共生論入門	1 春	2			2	1					2
	共生とコミュニケーション	1 秋		2				3				
	共生とデザイン	1 秋		2								3
	クリティカル・シンキング	1 春		2								1
	社会調査法	2 春		2								1
	社会調査演習	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅠ	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅡ	3 秋		2						1		
	コミュニケーション・プロジェクト1	3 春		4		1						
	コミュニケーション・プロジェクト2	3 春		2		1						
	コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋		2		1						
	コミュニケーション・プロジェクト4	3 春		4		1						
コミュニケーション・プロジェクト5	3 春		2		1							
コミュニケーション・プロジェクト6	3 春		4		1							
コミュニケーション・プロジェクト7	3 春		2		1							
コミュニケーション・プロジェクト8	3 春		2			1						
コミュニケーション・プロジェクト9	3 春		2			1						
コミュニケーション・プロジェクト10	3 春		2				1					
コミュニケーション・プロジェクト11	3 春		2					1				
コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2						1			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春		2				1				
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春		4				1				
	デザイン・プロジェクト1	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト2	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト3	3 春		2						1		
	デザイン・プロジェクト4	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト5	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト6	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト7	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト8	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト9	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト10	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト11	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト12	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト13	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト14	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト15	3 秋		2							1	
	デザイン・プロジェクト16	3 秋		2							1	
	コミュニケーション入門	1 春	2			5	4	3				
	ロジカル・ライティング	1 秋		2							1	
	インターネット英語	2 春		2							1	
	ビジネス・プレゼンテーション	2 秋		2							1	
	上級プレゼンテーション	3 秋		2							1	
	統計の基礎 I	1 春		2							1	
	統計の基礎 II	1 秋		2							1	
専門科目	言語・身体・メディア・コミュニケーション	1 春		2		1						
	映像コミュニケーション	1 秋		2		1						
	ロボット・コミュニケーション	2 春		2		1						
	地域メディア・コミュニケーション	3 秋		2		1						
	マス・コミュニケーション	1 春		2							1	
	ジャーナリズム論	1 秋		2							1	
	インターネットとジャーナリズム	2 春		2							1	
	ニュースメディア論	2 秋		2							1	
	インターネット・ビジネス	2 春		2							1	
	経営情報システム論	2 秋		2		1						
	ネット・コミュニケーション戦略	3 秋		2							1	
	コンテンツ・マーケティング	4 春		2							1	
	社会情報論	1 春		2		1						
	行政システム論	2 春		2							1	
	情報技術論	3 秋		2		1						
	情報と政策	4 春		2				1				
	ネット・コミュニケーション	1 春		2							1	
	ソーシャル・メディア	1 秋		2							1	
	インターネットと情報発信	2 春		2							1	
	情報倫理	2 秋		2								1
	リスク・コミュニケーション	3 秋		2		1						
	メディアの歴史	1 春		2		1						
	アルゴリズム演習	1 秋		2		1						
	情報システム	1 秋		2								1
	プログラミング基礎	2 春		2								1
	プログラミング応用	2 秋		2								1
	データ分析	2 春		2			1					
	インターフェイス論	2 秋		2			1					
	情報セキュリティ	3 秋		2								1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春		4							1	
	デザイン・プロジェクト1	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト2	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト3	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト4	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト5	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト6	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト7	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト8	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト9	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト10	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト11	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト12	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト13	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト14	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト15	3 秋		2								1
	デザイン・プロジェクト16	3 秋		2								1
	コミュニケーション入門	1 春	2			7	3	3				
	ロジカル・ライティング	1 春		2								1
	インターネット英語	2 春		2								1
	ビジネス・プレゼンテーション	2 春		2								1
	上級プレゼンテーション	2 春		2								1
	統計の基礎 I	1 春		2								1
	統計の基礎 II	1 秋		2								1
専門科目	言語・身体・メディア・コミュニケーション	1 春		2				1				
	映像コミュニケーション	1 秋		2				1				
	ロボット・コミュニケーション	2 春		2				1				
	地域メディア・コミュニケーション	3 秋		2				1				
	マス・コミュニケーション	1 春		2								1
	ジャーナリズム論	1 秋		2								1
	インターネットとジャーナリズム	2 春		2								1
	ニュースメディア論	2 秋		2								1
	インターネット・ビジネス	2 春		2								1
	経営情報システム論	2 秋		2				1				
	ネット・コミュニケーション戦略	3 秋		2								1
	コンテンツ・マーケティング	4 春		2								1
	社会情報論	1 春		2				1				
	行政システム論	2 春		2								1
	情報技術論	3 秋		2				1				
	情報と政策	4 春		2						1		
	ネット・コミュニケーション	1 春		2						1		
	ソーシャル・メディア	1 秋		2						1		
	インターネットと情報発信	2 春		2						1		
	情報倫理	2 秋		2								1
	リスク・コミュニケーション	3 秋		2						1		
	メディアの歴史	1 春		2						1		
	アルゴリズム演習	1 秋		2						1		
	情報システム	1 秋		2								1
	プログラミング基礎	2 春		2								1
	プログラミング応用	2 秋		2								1
	データ分析	2 春		2						1		
	インターフェイス論	2 秋		2						1		
	情報セキュリティ	3 秋		2								1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	情報システム・プロジェクト・マネジメント	3 秋	2								1
	ビジネス・マネジメント	1 秋	2			1					
	財務管理論	2 春	2			1					
	企業分析	3 秋	2			1					
	ビジネス・リーダーシップ入門	2 春	2								1
	ビジネス関連法規	2 秋	2								1
	ビジネス統計シミュレーション	3 秋	2			1					
	ベンチャービジネス論	4 春	2								1
	起業論	4 秋	2								1
	心理学の理解	1 春	2					1			
	社会心理学	1 秋	2				1				
	人間関係の心理学	2 春	2				1				
	集団行動の心理学	2 秋	2					1			
	人間関係づくり演習	3 秋	2				1				
	対人コミュニケーション	1 秋	2					1			
	心理学のためのデータ処理	2 春	2					1			
	組織コミュニケーション	2 秋	2								1
	組織行動の心理学	3 秋	2				1				
	ビジネス心理基礎	2 春	2					1			
	職場環境の心理学	2 秋	2								1
	産業心理学	3 秋	2					1			
	消費者心理とマーケティング	1 春	2								1
	ブランド論	1 秋	2								1
	広告論	2 春	2								1
	ホスピタリティ事業	1 春	2								1
	ホテル事業	2 春	2								1
	観光事業	2 秋	2								1
	キャリア・デザインⅠ	1 春	2					1			
	キャリア・デザインⅡ	1 秋	2					1			
	キャリア・デザインⅢ	2 春	2					1			
	キャリア形成	3 秋	2								1
	映画で学ぶアメリカ文化	1 春	2				1				
	英語圏の生活と文化	1 秋	2				1				
	英語圏の文学	2 春	2				1				
	English Expression I	1 春	2					1			1
	English Expression II	1 秋	2					1			1
	Communicative Skills in English	2 春	2								1
	English Presentation	2 秋	2				1				
	English Discussion	3 秋	2				1				
	英語Ⅰ	1 春	2				1				1
	英語Ⅱ	1 秋	2				1				1
	資格英語Ⅰ	2 春	2								1
	資格英語Ⅱ	2 秋	2								1
	上級資格英語	3 秋	2								1
	中国語圏の生活と文化	1 秋	2				1				
中級中国語Ⅰ	2 春	2				1					
中級中国語Ⅱ	2 秋	2				1					
上級中国語	3 秋	2				1					
資格中国語	4 春	2				1					
留学準備クラス	2 秋	2			2	1					
異文化間コミュニケーション	2 春	2				1					
メディア報道分析	2 秋	2				1					
パブリック・スピーキング	1 秋	2				1					
ジャーナリストの技術	2 春	2								1	
アナウンス・ナレーション技術	2 秋	2								1	
若者文化論	3 秋	2								1	
Japanese Economy	3 秋	2								1	
Japanese Politics	4 春	2								1	
NPOの経営	2 春	2								1	
ソーシャルビジネス	2 春	2								2	
リーダーシップ論	2 秋	2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	情報システム・プロジェクト・マネジメント	3 秋	2								1
	ビジネス・マネジメント	1 秋	2			1					
	財務管理論	2 春	2			1					
	企業分析	3 秋	2			1					
	ビジネス・リーダーシップ入門	2 春	2								1
	ビジネス関連法規	2 秋	2								1
	ビジネス統計シミュレーション	3 秋	2			1					
	ベンチャービジネス論	4 春	2								1
	起業論	4 秋	2								1
	心理学の理解	1 春	2							1	
	社会心理学	1 秋	2						1		
	人間関係の心理学	2 春	2						1		
	集団行動の心理学	2 秋	2						1		
	人間関係づくり演習	3 秋	2						1		
	対人コミュニケーション	1 秋	2						1		
	心理学のためのデータ処理	2 春	2						1		
	組織コミュニケーション	2 秋	2								1
	組織行動の心理学	3 秋	2						1		
	ビジネス心理基礎	2 春	2						1		
	職場環境の心理学	2 秋	2								1
	産業心理学	3 秋	2						1		
	消費者心理とマーケティング	1 春	2								1
	ブランド論	1 秋	2								1
	広告論	2 春	2								1
	ホスピタリティ事業	1 春	2								1
	ホテル事業	2 春	2								1
	観光事業	2 秋	2								1
	キャリア・デザインⅠ	1 春	2							1	
	キャリア・デザインⅡ	1 秋	2							1	
	キャリア・デザインⅢ	2 春	2							1	
	キャリア形成	3 秋	2								1
	映画で学ぶアメリカ文化	1 春	2						1		
	英語圏の生活と文化	1 秋	2						1		
	英語圏の文学	2 春	2						1		
	English Expression I	1 春	2						1		1
	English Expression II	1 秋	2						1		1
	Communicative Skills in English	2 春	2								1
	English Presentation	2 秋	2							1	
	English Discussion	3 秋	2							1	
	英語Ⅰ	1 春	2						1		1
	英語Ⅱ	1 秋	2						1		1
	資格英語Ⅰ	2 春	2								1
	資格英語Ⅱ	2 秋	2								1
	上級資格英語	3 秋	2								1
	中国語圏の生活と文化	1 秋	2						1		
中級中国語Ⅰ	2 春	2						1			
中級中国語Ⅱ	2 秋	2						1			
上級中国語	3 秋	2						1			
資格中国語	4 春	2						1			
留学準備クラス	2 秋	2			2	1					
異文化間コミュニケーション	2 春	2						1			
メディア報道分析	2 秋	2						1			
パブリック・スピーキング	1 秋	2						1			
ジャーナリストの技術	2 春	2								1	
アナウンス・ナレーション技術	2 秋	2								1	
若者文化論	3 秋	2								1	
Japanese Economy	3 秋	2								1	
Japanese Politics	4 春	2								1	
NPOの経営	2 春	2								1	
ソーシャルビジネス	2 春	2								2	
リーダーシップ論	2 秋	2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	共生の経済	2 秋	2								3
	コミュニティと政策	3 秋	2								3
	グローバル共生論	3 秋	2								1
	ゼミナールⅠ	2 秋	2			5	4	3			
	ゼミナールⅡ	3 秋	2			5	4	3			
	ゼミナールⅢ	4 春	2			5	4	3			
	ゼミナールⅣ	4 秋	2			5	4	3			
	卒業研究	4 通	4			5	4	3			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	共生の経済	2 秋	2								2
	コミュニティと政策	3 秋	2								3
	グローバル共生論	3 秋	2								1
	ゼミナールⅠ	2 秋	2			7	3	3			
	ゼミナールⅡ	3 秋	2			7	3	3			
	ゼミナールⅢ	4 春	2			7	3	3			
	ゼミナールⅣ	4 秋	2			7	3	3			
	卒業研究	4 通	4			7	3	3			
	コミュニケーション・プロジェクト15	3 春	2					1			
	メディアとカルチュラル・スタディーズ	2 春	2					1			
メディアの文化と政治	3 秋	2					1				

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			5	5	2				2
	キリスト教と現代社会	1-2-3-4 春	2									2
	キリスト教と現代思想	1-2-3-4 秋	2									2
	旧約聖書の思想	1-2-3-4 春	2									1
	新約聖書の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教の成立	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教の発展	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教と欧米文化	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教と近代日本文化	1-2-3-4 秋	2									1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1-2-3-4 春	2									1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1-2-3-4 秋	2									1
	宗教文化論	1-2-3-4 秋	2									1
	人と歴史	1-2-3-4 春	2									1
	近代日本文学	1-2-3-4 春	2									1
	日本近現代史	1-2-3-4 秋	2									1
	アメリカ文学	1-2-3-4 秋	2									1
	フランス文学	1-2-3-4 春	2									1
	現代中国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	現代韓国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽と文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽とキリスト教	1-2-3-4 春	2									1
	環境と音楽	1-2-3-4 秋	2									1
	美術史	1-2-3-4 秋	2									1
	甘えの心理学	1-2-3-4 春	2									1
	青年の心理	1-2-3-4 春	2									1
	市民社会の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	共生の倫理	1-2-3-4 秋	2									1
	人と法	1-2-3-4 春	2									1
	日本国憲法	1-2-3-4 秋	2									1
	経済学	1-2-3-4 春	2									1
	政治学入門	1-2-3-4 春	2									1
	家族社会学	1-2-3-4 春	2									1
	生物と環境	1-2-3-4 春	2									1
	地理学	1-2-3-4 春	2									1
	天文学	1-2-3-4 春	2									1
科学史	1-2-3-4 秋	2									1	
数学	1-2-3-4 春	2									1	
統計学	1-2-3-4 秋	2									1	
土のデザイン(陶芸基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
茶道(基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
KGUキャリアデザイン入門	1 春	2				1						
KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1-2-3 秋	2					1				1	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2-3 春	2					1				2	
コンピュータ・リテラシー	1 春	2			2	1					3	
Web コンテンツ作成	1-2-3-4 秋	2									2	
数値データ処理	1-2-3-4 秋	2			1						1	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									2	
データベース・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2			1						1	
文書作成ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									1	
英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1-2-3-4 春	2			1	2					9	
英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1-2-3-4 秋	2			1	2					10	
英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1-2-3-4 春	2									3	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			6	4	3				
	キリスト教と現代社会	1-2-3-4 春	2									2
	キリスト教と現代思想	1-2-3-4 秋	2									2
	旧約聖書の思想	1-2-3-4 春	2									1
	新約聖書の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教の成立	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教の発展	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教と欧米文化	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教と近代日本文化	1-2-3-4 秋	2									1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1-2-3-4 春	2									1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1-2-3-4 秋	2									1
	宗教文化論	1-2-3-4 秋	2									1
	人と歴史	1-2-3-4 春	2									1
	近代日本文学	1-2-3-4 春	2									1
	日本近現代史	1-2-3-4 秋	2									1
	アメリカ文学	1-2-3-4 秋	2									1
	フランス文学	1-2-3-4 春	2									1
	現代中国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	現代韓国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽と文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽とキリスト教	1-2-3-4 春	2									1
	環境と音楽	1-2-3-4 秋	2									1
	美術史	1-2-3-4 秋	2									1
	甘えの心理学	1-2-3-4 春	2									1
	青年の心理	1-2-3-4 春	2									1
	市民社会の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	共生の倫理	1-2-3-4 秋	2									1
	人と法	1-2-3-4 春	2									1
	日本国憲法	1-2-3-4 秋	2									1
	経済学	1-2-3-4 春	2									1
	政治学入門	1-2-3-4 春	2									1
	家族社会学	1-2-3-4 春	2									1
	生物と環境	1-2-3-4 春	2									1
	地理学	1-2-3-4 春	2									1
	天文学	1-2-3-4 春	2									1
科学史	1-2-3-4 秋	2									1	
数学	1-2-3-4 春	2									1	
統計学	1-2-3-4 秋	2									1	
土のデザイン(陶芸基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
茶道(基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
KGUキャリアデザイン入門	1 春	2				1						
KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1-2-3 秋	2									2	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2-3 春	2									3	
コンピュータ・リテラシー	1 春	2			2	1					3	
Web コンテンツ作成	1-2-3-4 秋	2									2	
数値データ処理	1-2-3-4 秋	2			1						1	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									2	
データベース・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2			1						1	
文書作成ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									1	
英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1-2-3-4 春	2			1	2					9	
英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1-2-3-4 秋	2			1	2					11	
英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1-2-3-4 春	2									3	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2			1	1				
	フランス語 I	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語 II	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語 I	1・2・3・4 春	2								1
	中国語 II	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語 III	2・3・4 春	2								1
	ハンブルグ I	1・2・3・4 春	2								1
	ハンブルグ II	1・2・3・4 秋	2								1
	ハンブルグ III	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツ I	1・2・3・4 春	1								4
	健康スポーツ II	1・2・3・4 秋	1								4
	健康スポーツ III	2・3・4 春	1								3
	健康スポーツ IV	2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツ V	3・4 春	1								1
	健康スポーツ VI	3・4 秋	1								1
	KGUキャリアデザイン応用 I	2・3・4 春	2								1
	海外語学演習(英語)	1・2・3・4 春・秋	2								1
海外語学演習(中国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4 秋	2								2	
KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4 春	2								2	
KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4 秋	2								1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2			1	1				
	フランス語 I	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語 II	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語 I	1・2・3・4 春	2								1
	中国語 II	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語 III	2・3・4 春	2								1
	ハンブルグ I	1・2・3・4 春	2								1
	ハンブルグ II	1・2・3・4 秋	2								1
	ハンブルグ III	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツ I	1・2・3・4 春	1								4
	健康スポーツ II	1・2・3・4 秋	1								4
	健康スポーツ III	2・3・4 春	1								3
	健康スポーツ IV	2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツ V	3・4 春	1								1
	健康スポーツ VI	3・4 秋	1								1
	KGUキャリアデザイン応用 I	2・3・4 春	2								1
	海外語学演習(英語)	1・2・3・4 春・秋	2								1
海外語学演習(中国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4 秋	2								2	
KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4 春	2								2	
KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4 秋	2								1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4 秋	2								1
	KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4 春	2								1
専門科目	人間共生論入門	1 春	2			2	1				2
	共生とコミュニケーション	1 秋	2			2	1				3
	共生とデザイン	1 秋	2								1
	クリティカル・シンキング	1 秋	2								1
	社会調査法	2 春	2								1
	社会調査演習	2 秋	2								1
	プロジェクト・マネジメントI	2 秋	2								1
	プロジェクト・マネジメントII	3 秋	2					1			1
	コミュニケーション・プロジェクト1	3 春	4			1					
	コミュニケーション・プロジェクト2	3 春	2			1					
	コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋	2			1					
コミュニケーション・プロジェクト4	3 春	2			1						
コミュニケーション・プロジェクト5	3 春	2			1						
コミュニケーション・プロジェクト6	3 春	4			1						
コミュニケーション・プロジェクト7	3 春	2			1						
コミュニケーション・プロジェクト8	3 春	2				1					
コミュニケーション・プロジェクト9	3 春	2				1					
コミュニケーション・プロジェクト10	3 春	2				1					
コミュニケーション・プロジェクト11	3 春	2				1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4 秋	2									1
	KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4 春	2									1
	キリスト教学	1・2・3・4 春・秋	2									2
	文化人類学	1・2・3・4 秋	2									1
	日本神話の世界	2・3・4 春	2									1
	イギリス文学	1・2・3・4 秋	2									1
	ドイツ文学	1・2・3・4 秋	2									1
	女性の生活文化史	2・3・4 春	2									1
	食文化史	1・2・3・4 秋	2									1
	経営学	1・2・3・4 秋	2									1
	社会学	1・2・3・4 秋	2									1
	現代社会と若者	1・2・3・4 秋	2									1
	ジェンダー論	1・2・3・4 秋	2									1
	セクシュアリティ論	1・2・3・4 秋	2									1
	生命と科学	1・2・3・4 秋	2									1
	自然と環境	1・2・3・4 秋	2									1
花のデザイン(華道)	1・2・3・4 春・秋	1									1	
日本語理解I	1・2・3・4 春	1									1	
日本語理解II	1・2・3・4 秋	1									1	
専門科目	人間共生論入門	1 春	2			2	1				2	
	共生とコミュニケーション	1 秋	2			2	3				3	
	共生とデザイン	1 秋	2								1	
	クリティカル・シンキング	1 秋	2								1	
	社会調査法	2 春	2								1	
	社会調査演習	2 秋	2								1	
	プロジェクト・マネジメントI	2 秋	2								1	
	プロジェクト・マネジメントII	3 秋	2					1			1	
	コミュニケーション・プロジェクト1	3 春	4			1						
	コミュニケーション・プロジェクト2	3 春	2			1						
	コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋	2			1						
コミュニケーション・プロジェクト4	3 春	2			1							
コミュニケーション・プロジェクト5	3 春	2			1							
コミュニケーション・プロジェクト6	3 春	4			1							
コミュニケーション・プロジェクト7	3 春	2			1							
コミュニケーション・プロジェクト8	3 春	2				1						
コミュニケーション・プロジェクト9	3 春	2				1						
コミュニケーション・プロジェクト10	3 春	2				1						
コミュニケーション・プロジェクト11	3 春	2				1						

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2			1					
	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春		2					1			
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春		4					1			
	デザイン・プロジェクト1	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト2	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト3	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト4	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト5	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト6	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト7	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト8	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト9	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト10	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト11	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト12	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト13	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト14	3 春		2							1	
	デザイン・プロジェクト15	3 秋		2							1	
	デザイン・プロジェクト16	3 秋		2							1	
	コミュニケーション入門	1 春	2			5	5	2				
	ロジカル・ライティング	1 秋		2							1	
	インターネット英語	2 春		2							1	
	ビジネス・プレゼンテーション	2 秋		2							1	
	上級プレゼンテーション	3 秋		2							1	
	統計の基礎 I	1 春		2							1	
	統計の基礎 II	1 秋		2							1	
	言語・身体・メディア・コミュニケーション	1 春		2		1					1	
	映像コミュニケーション	1 秋		2		1					1	
	ロボット・コミュニケーション	2 春		2		1					1	
	地域メディア・コミュニケーション	3 秋		2		1					1	
	マス・コミュニケーション	1 春		2							1	
	ジャーナリズム論	1 秋		2							1	
	インターネットとジャーナリズム	2 春		2							1	
	ニュースメディア論	2 秋		2							1	
	インターネット・ビジネス	2 春		2							1	
	経営情報システム論	2 秋		2		1					1	
	ネット・コミュニケーション戦略	3 秋		2							1	
	コンテンツ・マーケティング	4 春		2							1	
	社会情報論	1 春		2		1					1	
	行政システム論	2 春		2							1	
	情報技術論	3 秋		2		1					1	
	情報と政策	4 春		2							1	
	ネット・コミュニケーション	1 春		2				1			1	
	ソーシャル・メディア	1 秋		2				1			1	
	インターネットと情報発信	2 春		2				1			1	
	情報倫理	2 秋		2							1	
	リスク・コミュニケーション	3 秋		2			1				1	
	メディアの歴史	1 春		2			1				1	
	アルゴリズム演習	1 秋		2			1				1	
	情報システム	1 秋		2							1	
	プログラミング基礎	2 春		2							1	
	プログラミング応用	2 秋		2							1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2					1			
	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春		4							1	
	デザイン・プロジェクト1	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト2	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト3	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト4	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト5	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト6	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト7	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト8	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト9	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト10	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト11	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト12	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト13	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト14	3 春		2								1
	デザイン・プロジェクト15	3 秋		2								1
	デザイン・プロジェクト16	3 秋		2								1
	コミュニケーション入門	1 春	2						6	4	3	
	ロジカル・ライティング	1 秋		2								1
	インターネット英語	2 春		2								1
	ビジネス・プレゼンテーション	2 秋		2								1
	上級プレゼンテーション	3 秋		2								1
	統計の基礎 I	1 春		2								1
	統計の基礎 II	1 秋		2								1
	言語・身体・メディア・コミュニケーション	1 春		2					1			1
	映像コミュニケーション	1 秋		2					1			1
	ロボット・コミュニケーション	2 春		2					1			1
	地域メディア・コミュニケーション	3 秋		2					1			1
	マス・コミュニケーション	1 春		2								1
	ジャーナリズム論	1 秋		2								1
	インターネットとジャーナリズム	2 春		2								1
	ニュースメディア論	2 秋		2								1
	インターネット・ビジネス	2 春		2								1
	経営情報システム論	2 秋		2					1			1
	ネット・コミュニケーション戦略	3 秋		2								1
	コンテンツ・マーケティング	4 春		2								1
	社会情報論	1 春		2					1			1
	行政システム論	2 春		2								1
	情報技術論	3 秋		2					1			1
	情報と政策	4 春		2								1
	ネット・コミュニケーション	1 春		2							1	1
	ソーシャル・メディア	1 秋		2							1	1
	インターネットと情報発信	2 春		2							1	1
	情報倫理	2 秋		2								1
	リスク・コミュニケーション	3 秋		2						1		1
	メディアの歴史	1 春		2						1		1
	アルゴリズム演習	1 秋		2						1		1
	情報システム	1 秋		2								1
	プログラミング基礎	2 春		2								1
	プログラミング応用	2 秋		2								1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	データ分析	2 春	2			1					
	インターフェイス論	2 秋	2			1					
	情報セキュリティ	3 秋	2							1	
	情報システム・プロジェクト・マネジメント	3 秋	2							1	
	ビジネス・マネジメント	1 秋	2			1					
	財務管理論	2 春	2			1					
	企業分析	3 秋	2			1					
	ビジネス・リーダーシップ入門	2 春	2							1	
	ビジネス関連法規	2 秋	2							1	
	ビジネス統計シミュレーション	3 秋	2			1					
	ベンチャービジネス論	4 春	2							1	
	起業論	4 秋	2							1	
	心理学の理解	1 春	2					1			
	社会心理学	1 秋	2			1					
	人間関係の心理学	2 春	2			1					
	集団行動の心理学	2 秋	2					1			
	人間関係づくり演習	3 秋	2			1					
	対人コミュニケーション	1 秋	2					1			
	心理学のためのデータ処理	2 春	2					1			
	組織コミュニケーション	2 秋	2							1	
	組織行動の心理学	3 秋	2			1					
	ビジネス心理基礎	2 春	2					1			
	職場環境の心理学	2 秋	2							1	
	産業心理学	3 秋	2							1	
	消費者心理とマーケティング	1 春	2							1	
	ブランド論	1 秋	2							1	
	広告論	2 春	2							1	
	ホスピタリティ事業	1 春	2							1	
	ホテル事業	2 春	2							1	
	観光事業	2 秋	2							1	
	キャリア・デザインⅠ	1 春	2					1			
	キャリア・デザインⅡ	1 秋	2					1			
	キャリア・デザインⅢ	2 春	2					1			
	キャリア形成	3 秋	2							1	
	映画で学ぶアメリカ文化	1 春	2			1					
	英語圏の生活と文化	1 秋	2			1					
	英語圏の文学	2 春	2			1					
	English Expression I	1 春	2					1			1
	English Expression II	1 秋	2					1			1
	Communicative Skills in English	2 春	2							1	
	English Presentation	2 秋	2			1					
	English Discussion	3 秋	2			1					
	英語Ⅰ	1 春	2			1				1	
	英語Ⅱ	1 秋	2			1				1	
	資格英語Ⅰ	2 春	2							1	
	資格英語Ⅱ	2 秋	2							1	
	上級資格英語	3 秋	2							1	
	中国語圏の生活と文化	1 秋	2			1					
	中級中国語Ⅰ	2 春	2			1					
	中級中国語Ⅱ	2 秋	2			1					
	上級中国語	3 秋	2			1					
	資格中国語	4 春	2			1					
	留学準備クラス	2 秋	2			2		1			
	異文化間コミュニケーション	2 春	2			1				1	
	メディア報道分析	2 秋	2			1				1	
	パブリック・スピーキング	1 秋	2			1				1	
	ジャーナリストの技術	2 春	2							1	
	アナウンス・ナレーション技術	2 秋	2							1	
	若者文化論	3 秋	2							1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	データ分析	2 春	2			1					
	インターフェイス論	2 秋	2			1					
	情報セキュリティ	3 秋	2							1	
	情報システム・プロジェクト・マネジメント	3 秋	2							1	
	ビジネス・マネジメント	1 秋	2			1					
	財務管理論	2 春	2			1					
	企業分析	3 秋	2			1					
	ビジネス・リーダーシップ入門	2 春	2							1	
	ビジネス関連法規	2 秋	2							1	
	ビジネス統計シミュレーション	3 秋	2			1					
	ベンチャービジネス論	4 春	2							1	
	起業論	4 秋	2							1	
	心理学の理解	1 春	2					1			
	社会心理学	1 秋	2			1					
	人間関係の心理学	2 春	2			1					
	集団行動の心理学	2 秋	2					1			
	人間関係づくり演習	3 秋	2			1					
	対人コミュニケーション	1 秋	2					1			
	心理学のためのデータ処理	2 春	2					1			
	組織コミュニケーション	2 秋	2							1	
	組織行動の心理学	3 秋	2			1					
	ビジネス心理基礎	2 春	2					1			
	職場環境の心理学	2 秋	2							1	
	産業心理学	3 秋	2							1	
	消費者心理とマーケティング	1 春	2							1	
	ブランド論	1 秋	2							1	
	広告論	2 春	2							1	
	ホスピタリティ事業	1 春	2							1	
	ホテル事業	2 春	2							1	
	観光事業	2 秋	2							1	
	キャリア・デザインⅠ	1 春	2					1			
	キャリア・デザインⅡ	1 秋	2					1			
	キャリア・デザインⅢ	2 春	2					1			
	キャリア形成	3 秋	2							1	
	映画で学ぶアメリカ文化	1 春	2			1					
	英語圏の生活と文化	1 秋	2			1					
	英語圏の文学	2 春	2			1					
	English Expression I	1 春	2					1			1
	English Expression II	1 秋	2					1			1
	Communicative Skills in English	2 春	2							1	
	English Presentation	2 秋	2			1					
	English Discussion	3 秋	2			1					
	英語Ⅰ	1 春	2			1				1	
	英語Ⅱ	1 秋	2			1				1	
	資格英語Ⅰ	2 春	2							1	
	資格英語Ⅱ	2 秋	2							1	
	上級資格英語	3 秋	2							1	
	中国語圏の生活と文化	1 秋	2			1					
	中級中国語Ⅰ	2 春	2			1					
	中級中国語Ⅱ	2 秋	2			1					
	上級中国語	3 秋	2			1					
	資格中国語	4 春	2			1					
	留学準備クラス	2 秋	2			2		1			
	異文化間コミュニケーション	2 春	2			1				1	
	メディア報道分析	2 秋	2			1				1	
	パブリック・スピーキング	1 秋	2			1				1	
	ジャーナリストの技術	2 春	2							1	
	アナウンス・ナレーション技術	2 秋	2							1	
	若者文化論	3 秋	2							1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	Japanese Economy	3 秋		2							1
	Japanese Politics	4 春		2							1
	NPOの経営	2 春		2							1
	ソーシャルビジネス	2 春		2							2
	リーダーシップ論	2 秋		2							1
	共生の経済	2 秋		2							3
	コミュニティと政策	3 秋		2							3
	グローバル共生論	2 秋		2							1
	ゼミナールⅠ	3 秋		2		5	5	2			
	ゼミナールⅡ	3 秋		2		5	5	2			
	ゼミナールⅢ	4 春		2		5	5	2			
	ゼミナールⅣ	4 秋		2		5	5	2			
	卒業研究	4 通		4		5	5	2			

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	Japanese Economy	3 秋		2							1
	Japanese Politics	4 春		2							1
	NPOの経営	2 春		2							1
	ソーシャルビジネス	2 春		2							2
	リーダーシップ論	2 秋		2							1
	共生の経済	2 秋		2							3
	コミュニティと政策	3 秋		2							3
	グローバル共生論	3 秋		2							1
	ゼミナールⅠ	2 秋		2		6	4	3			
	ゼミナールⅡ	3 秋		2		6	4	3			
	ゼミナールⅢ	4 春		2		6	4	3			
	ゼミナールⅣ	4 秋		2		6	4	3			
	卒業研究	4 通		4		6	4	3			

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・担当講師の准教授への昇任のため、「教養ゼミナール」の専任教員等の配置の「准教授4」を「准教授5」に、「講師3」を「講師2」に変更。
- ・開講クラス増加により、「キリスト教と現代社会」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・誤記修正のため、「フランス文学」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・誤記修正のため、「日本国憲法」の配当時期を「春」から「秋」に変更。
- ・誤記修正のため、「政治学入門」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・全学共通キャリア教育科目に伴い、「KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ」の配当年次を「1・2」から「1・2・3」に変更。また開講クラス増加により、専任教員等の配置の「兼任・兼任0」を「兼任・兼任1」に変更。
- ・開講クラス増加により、「KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ」の専任教員等の配置の「兼任・兼任0」を「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当者変更および担当者間での担当科目の調整に伴い、「英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)」の専任教員等の配置の「兼任・兼任8」を「兼任・兼任9」に変更。
- ・開講クラス増加により、「健康スポーツⅠ」、「健康スポーツⅡ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・全学共通キャリア教育科目新設により、「KGUキャリアデザイン応用Ⅰ」を追加。
- ・教育内容の充実のため、短期留学の成果を認定する「海外語学演習(英語)」、「海外語学演習(中国語)」、「海外語学演習(韓国語)」、「海外語学演習(フランス語)」、「海外語学演習(ドイツ語)」を追加。
- ・全学共通科目新設により、「KGUかながわ学(行政)」、「KGUかながわ学(経済)」、「KGUかながわ学(政治)」、「KGUかながわ学(スポーツ)」、「KGUかながわ学(歴史・文化)」、「KGUかながわ学(自然)」、「KGUかながわ学(健康)」、「KGUかながわ学(地域づくり)」、「KGUかながわ学(地域安全)」を追加。
- ・担当講師の准教授への昇任のため、「コミュニケーション・プロジェクト12」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当講師の准教授への昇任のため、「コミュニケーション入門」の専任教員等の配置の「准教授4」を「准教授5」に、「講師3」を「講師2」に変更。
- ・科目内容の充実のため、「言語・身体・メディア・コミュニケーション」、「映像コミュニケーション」の専任教員等の配置の「兼任・兼任0」を「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当講師の准教授への昇任のため、「情報と政策」、「ネット・コミュニケーション」、「ソーシャル・メディア」、「インターネットと情報発信」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・誤記修正のため、「ソーシャルビジネス」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当講師の准教授への昇任のため、「ゼミナールⅠ」、「ゼミナールⅡ」、「ゼミナールⅢ」、「ゼミナールⅣ」、「卒業研究」の専任教員等の配置の「准教授4」を「准教授5」に、「講師3」を「講師2」に変更。

【平成29年度】

- ・担当准教授の教授への昇任、講師1名の新規採用により、「教養ゼミナール」の専任教員等の配置の「教授5」を「教授6」に、「准教授5」を「准教授4」に、「講師2」を「講師3」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任により、「KGUキャリアデザイン入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・開講クラス編制の変更により、「KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ」の専任教員等の配置の「講師1」を「講師0」に、「兼任・兼任1」を「兼任・兼任2」に変更。
- ・開講クラス減少に伴う担当者変更により、「KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ」の専任教員等の配置の「講師1」を「講師0」に、「兼任・兼任2」を「兼任・兼任3」に変更。
- ・担当者変更および担当者間での担当科目の調整に伴い、「英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)」の専任教員等の配置の「兼任・兼任10」を「兼任・兼任11」に変更。
- ・科目内容の充実のため、「KGUかながわ学(歴史・文化)」、「KGUかながわ学(自然)」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「キリスト教」、「文化人類学」、「日本神話の世界」、「イギリス文学」、「ドイツ文学」、「女性の生活文化史」、「食文化史」、「経営学」、「社会学」、「現代社会と若者」、「ジェンダー論」、「セクシュアリティ論」、「生命と科学」、「自然と環境」、「花のデザイン(華道)」、「日本語理解Ⅰ」、「日本語理解Ⅱ」を追加。
- ・担当准教授の教授への昇任により、「共生とコミュニケーション」の専任教員等の配置の「教授2」を「教授3」に、「准教授1」を「准教授0」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任により、「コミュニケーション・プロジェクト8」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任、講師1名の新規採用により、「コミュニケーション入門」の専任教員等の配置の「教授5」を「教授6」に、「准教授5」を「准教授4」に、「講師2」を「講師3」に変更。
- ・兼任講師の都合により、「言語・身体・メディア・コミュニケーション」、「映像コミュニケーション」の専任教員等の配置の「兼任・兼任1」を「兼任・兼任0」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「社会心理学」、「人間関係の心理学」、「人間関係づくり演習」、「組織行動の心理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任、講師1名の新規採用により、「ゼミナールⅠ」、「ゼミナールⅡ」、「ゼミナールⅢ」、「ゼミナールⅣ」、「卒業研究」の専任教員等の配置の「教授5」を「教授6」に、「准教授5」を「准教授4」に、「講師2」を「講師3」に変更。

【平成30年度】

・担当准教授の教授への昇任のため、「教養ゼミナール」の専任教員等の配置の「教授6」を「教授7」に、「准教授4」を「准教授3」に変更。

・担当准教授の教授への昇任のため、「英語コミュニケーション・スキルズ（レベル1）」、「英語コミュニケーション・スキルズ（レベル2）」の専任教員等の配置の「教授1」を「教授2」に、「准教授2」を「准教授1」に変更。また担当者変更および担当者間での担当科目の調整に伴い、「英語コミュニケーション・スキルズ（レベル2）」の専任教員等の配置の「兼任・兼任11」を「兼任・兼任10」に変更。

・担当者変更により、「リミディアル・イングリッシュ」の専任教員等の配置の「教授1」を「教授0」に、「兼任・兼任0」を「兼任・兼任1」に変更。

・履修者数を勘案し開講クラス減少により、「健康スポーツⅢ」、「健康スポーツⅣ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。

・教育効果を考慮し、「KGUかながわ学（スポーツ）」の配当時期を「秋」から「春」に変更。

・全学共通キャリア教育科目新設により、「KGUインターンシップⅠ（事前指導）」、「KGUインターンシップⅡ（実習）」を追加。

・全学共通科目新設により、「KGUかながわ学（コミュニティ）」、「地域創生特論1（横浜）」、「地域創生特論2（川崎）」、「地域創生特論3（横須賀）」、「地域創生特論4（鎌倉）」、「地域創生特論5（逗子）」、「地域創生特論6（三浦）」、「地域創生特論7（葉山）」、「地域創生特論8（厚木）」、「地域創生特論9（茅ヶ崎）」、「地域創生特論10（小田原）」、「地域創生特論11（神奈川）」、「【神奈川県情報サービス産業協会協力講座】かながわ学（IT産業）」を追加。

・教育効果を考慮し、「クリティカル・シンキング」の配当時期を「秋」から「春」に変更。

・週時間数を変更し、「コミュニケーション・プロジェクト4」の単位数を「選択2」から「選択4」に変更。

・担当准教授の教授への昇任により、「コミュニケーション・プロジェクト9」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。

・担当准教授の教授への昇任により、「コミュニケーション入門」の専任教員等の配置の「教授6」を「教授7」に、「准教授4」を「准教授3」に変更。

・教育効果を考慮し、「ロジカル・ライティング」、「ビジネス・プレゼンテーション」の配当時期を「秋」から「春」に変更。

・教育効果を考慮し、「上級プレゼンテーション」の配当年次を「3」から「2」に、配当時期を「秋」から「春」に変更。

・担当准教授の教授への昇任により、「映画で学ぶアメリカ文化」、「異文化間コミュニケーション」、「メディア報道分析」、「パブリック・スピーキング」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。

・担当兼任講師の辞任により、「共生の経済」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。

・担当准教授の教授への昇任により、「ゼミナールⅠ」、「ゼミナールⅡ」、「ゼミナールⅢ」、「ゼミナールⅣ」、「卒業研究」の専任教員等の配置の「教授6」を「教授7」に、「准教授4」を「准教授3」に変更。

・教育内容の充実のため、「コミュニケーション・プロジェクト15」、「メディアとカルチュラル・スタディーズ」、「メディアの文化と政治」を追加。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度新設であれば平成27年度、平成29年度新設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度新設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
4 科目	215 科目	0 科目	219 科目	4 科目 [0]	265 科目 [50]	0 科目 [0]	269 科目 [50]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{219} = \boxed{0.00} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	
	校舎敷地	251,341.83 250,351.44 m ²	0.00 m ²	26,381.89 m ²	277,723.72 276,733.33 m ²	・うち釜利谷校地運動 場用地23,515.00m ² を 関東学院高等学校774 名、関東学院中学校 774名と共用 神奈川県基準面積： 高等学校 校 地： 1人当たり20m ² 、 運動場： 1人当たり10m ² 合計：23,220m ² 、 中学校 運動場： 8,400m ²
	運動場用地	78,204.49 77,127.52 m ²	23,515.00 m ²	13,666.31 14,549.55 m ²	115,385.80 115,192.07 m ²	・左記のうち、 1,090.80m ² 借用 貸与期間：平成17年4 月1日から30年間 (28)
	小 計	329,546.32 327,478.96 m ²	23,515.00 m ²	40,048.20 40,931.44 m ²	393,109.52 391,925.40 m ²	・小田原校地のうち、 871.00m ² 借用 借用期間：平成元年12 月7日から30年間
	そ の 他	7,554.89 6,454.22 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	7,554.89 6,454.22 m ²	・旧幼稚園舎跡地の大学 への移管による、専用 校舎敷地、運動場用地 の変更 (28) (校舎敷地990.39m ² 増、運動場用地 1,076.97m ² 増)
	合 計	337,101.21 333,933.18 m ²	23,515.00 m ²	40,048.20 40,931.44 m ²	400,664.41 398,379.62 m ²	・別地売却による共有 する他の学校等の専用 運動場用地の変更 (28) (883.24m ² 減)
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体	
	143,631.04 144,288.00 135,963.61 (135,963.61m ²)	0.00 m ² (0.00m ²)	0.00 m ² (0.00m ²)	143,631.04 144,288.00 135,963.61 (135,963.61m ²)	既設施設改修、算入区 分修正による変更 (30) 新棟完成、既設施設改 修による変更 (28)	
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	161 163 141 室	110 107 101 102 室	185 181 190 175 室	24 26 27 室 (補助職員 30人)	9 室 (補助職員 10人)	既設施設改修による変 更 (30) 新棟完成、既設施設改 修による変更 (28) (29)

(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		専任講師1名新規採用による変更 (29)			
		人間共生学部 コミュニケーション学科		13 12	室				
人間共生学部 共生デザイン学科		14	室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	「機械・器具」以外学部単位での特定不能のため、大学全体の数 教育用図書・器具を精査、充実したことによる変更 (28) (29) (30)	
	人間共生学部 コミュニケーション学科 共生デザイン学科	1,468,937 [416,220] (1,438,394 [411,803]) (1,427,110 [410,439]) (1,416,950 [409,107]) (1,468,937 [407,537])	24,431 [14,883] (25,683 [13,660]) (26,680 [13,660]) (24,431 [14,883]) (22,173 [12,628])	11,133 [11,126] (10,889 [9,639]) (11,133 [11,126]) (8,875 [8,871])	12,299 (11,653) (11,607) (11,472) (11,375)	57 (66) (61) (57)	- (-)		
	計	1,468,937 [416,220] (1,438,394 [411,803]) (1,427,110 [410,439]) (1,416,950 [409,107]) (1,468,937 [407,537])	24,431 [14,883] (25,683 [13,660]) (26,680 [13,660]) (24,431 [14,883]) (22,173 [12,628])	11,133 [11,126] (10,889 [9,639]) (11,133 [11,126]) (8,875 [8,871])	12,299 (11,653) (11,607) (11,472) (11,375)	57 (66) (61) (57)	- (-)		
(6) 図 書 館	面 積	14,808.27㎡	閱 覧 座 席 数	1,408席	収 納 可 能 冊 数	1,609,723冊	大学全体		
(7) 体 育 館	面 積	7,237.77㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 野球場1面、陸上競技場1面、テニスコート10面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	コミュニケーション学科	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費には電子ジャーナルに関する費用を含む 「教員1人当り研究費等」出張費等研究単価の見直しによる (28)
		教員1人当り研究費等	576千円 619千円	719千円	図書購入費	8,594千円	6,300千円	6,300千円	
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	27,952千円	25,000千円	25,000千円	
	共生デザイン学科	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	「学生1人当り納付金」授業料、施設費、実験実習費値上げによる変更 (29) 実験実習費改定による変更 (28)
		教員1人当り研究費等	559千円 579千円	677千円	図書購入費	5,072千円	3,700千円	3,700千円	
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	16,496千円	15,000千円	15,000千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
人間共生学部									
コミュニケーション学科	1,357千円 1,282千円 1,262千円	1,077千円 1,002千円 972千円	1,077千円 1,002千円 972千円	1,077千円 1,002千円 972千円	- 千円	- 千円			
共生デザイン学科	1,457千円 1,382千円 1,377千円	1,177千円 1,102千円 1,097千円	1,177千円 1,102千円 1,097千円	1,177千円 1,102千円 1,097千円	- 千円	- 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入および資産運用収入から充当する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部								神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	文学部 平成27年4月学生募 集停止
現代社会学科	4	-	-	-	学士 (社会学)	-	昭和 43年度		
国際文化学部								神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	国際文化学部 平成27年4月 文学 部より名称変更
英語文化学科	4	138	3年次 3	534	学士 (英語文 化)	1.14	昭和 43年度		英語文化学科 平成27年4月 英語英米文学科から 名称変更
比較文化学科	4	138	3年次 3	534	学士 (比較文 化)	1.05	平成 14年度		英語文化学科、比較 文化学科 平成30年度入学定員 増 (8)
社会学部								神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	社会学部 平成30年度入学定員 増 (15)
現代社会学科	4	195	3年次 2	739	学士 (社会 学) 又は 学士 (社会福 祉学)	1.08	平成 27年度		
経済学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	経済学部 経済学科 平成30年度入学定員 増 (19)
経済学科	4	352	3年次 3	1,357	学士 (経済学)	1.10	昭和 24年度		経営学科 平成29年4月より学 生募集停止
経営学科	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	昭和 37年度		
経営学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	経営学部 平成30年度入学定員 増 (19)
経営学科	4	352	3年次 3	685	学士 (経営学)	1.08	平成 29年度		

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
<u>法学部</u>	年	人	年次人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	法学部 法学科 平成29年度入学定員減(△130) 平成30年度入学定員増(15)
法学科	4	215	3年次 2	1,079	学士(法学)	0.93	平成30年度		
地域創生学科	4	111	3年次 2	211	学士(法学)	1.12	平成29年度		地域創生学科 平成30年度入学定員増(11)
<u>工学部</u>								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	工学部 平成25年4月より学生募集停止
機械工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和24年度		
電気電子情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和25年度		
情報ネット・メディア工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成16年度		
建築学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和24年度		
社会環境システム学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和31年度		
物質生命科学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和35年度		
<u>理工学部</u>								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	理工学部 平成29年度入学定員増(22) 学系別増減内訳 生命学系(12) 数物学系(10) 化学学系(12) 機械学系(△6) 電気学系(△3) 情報学系(△8) 土木学系(5)
理工学科		480	3年次 4	1,830	学士(理工学)		平成25年度		
生命学系	4	63		219		0.98			
数物学系	4	31		101		1.01			
化学学系	4	63		219		0.92			平成30年度入学定員増(20) 学系別内訳 生命学系(3) 数物学系(1) 化学学系(3) 機械学系(4) 電気学系(3) 情報学系(4) 土木学系(2)
機械学系	4	96		384		1.05			
電気学系	4	68		269		1.07			
情報学系	4	104		420		1.07			
土木学系	4	55		204		1.13			平成30年度 3年次編入学定員減(△6)

大学の名称	関東学院大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<u>建築・環境学部</u>	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	建築・環境学部 平成30年度入学定員 増 (8)
<u>建築・環境学科</u>	4	138	3年次 2	532	学士 (建築・ 環境学)	1.04	平成 25年度		
人間環境学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	人間環境学部 現代コミュニケーション学科 及び人間環境デザイン 学科については 平成28年4月より学 生募集停止
現代コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (コミュニ ケーション学)	-	平成 14年度		
人間環境デザイン学科	4	-	-	-	学士 (人間 環境学)	-	平成 14年度		健康栄養学科及び人 間発達学科について は 平成27年4月より学 生募集停止
健康栄養学科	4	-	-	-	学士 (健康 栄養学)	-	平成 14年度		
人間発達学科	4	-	-	-	学士 (人間 発達学)	-	平成 14年度		
人間共生学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	人間共生学部 コミュニケーション学科 平成30年度入学定員 増 (8)
<u>コミュニケーション学科</u>	4	148	3年次 2	430	学士 (コミュニ ケーション学)	1.09	平成 28年度		共生デザイン学科 平成30年度入学定員 増 (5)
<u>共生デザイン学科</u>	4	95	3年次 2	277	学士 (デザイ ン学)	1.07	平成 28年度		
栄養学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>管理栄養学科</u>	4	100	-	400	学士 (栄養 学)	1.07	平成 27年度		
教育学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>こども発達学科</u>	4	140	-	560	学士 (教育 学)	1.02	平成 27年度		
看護学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>看護学科</u>	4	80	-	320	学士 (看護 学)	1.10	平成 25年度		

大学の名称	関東学院大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 度	所 在 地	
文学研究科 (博士前期課程)	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区	
英語英米文学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.12	平成 5年度	釜利谷南 三丁目22番2号	
比較日本文化専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.37	平成 18年度		
社会学専攻 (博士後期課程)	2	8	-	16	修士 (社会 学)	0.49	平成 7年度		
英語英米文学専攻	3	3	-	9	博士 (文学)	0.00	平成 8年度		
比較日本文化専攻	3	2	-	6	博士 (文学)	0.33	平成 20年度		
社会学専攻	3	2	-	6	博士 (社会 学)	0.66	平成 9年度		
経済学研究科 (博士前期課程)								神奈川県 横浜市金沢区	
経済学専攻	2	10	-	20	修士 (経済 学)	0.20	昭和 41年度	六浦東 一丁目50番1号	
経営学専攻	2	10	-	20	修士 (経営 学)	0.25	平成 6年度		
(博士後期課程)									
経済学専攻	3	5	-	15	博士 (経済 学)	0.13	平成 11年度		
経営学専攻	3	5	-	15	博士 (経営 学)	0.06	平成 8年度		
法学研究科 (博士前期課程)								神奈川県 横浜市金沢区	
法学専攻	2	8	-	16	修士 (法学)	0.37	平成 7年度	六浦東 一丁目50番1号	
(博士後期課程)									
法学専攻	3	2	-	6	博士 (法学)	0.00	平成 9年度		

大学の名称	関東学院大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<u>工学研究科</u>	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区	
(博士前期課程) 機械工学専攻	2	7	-	14	修士 (工学)	0.78	昭和 41年度	六浦東 一丁目50番1号	
電気工学専攻	2	7	-	14	修士 (工学)	0.64	昭和 43年度		
情報学専攻	2	3	-	6	修士 (工学)	0.66	平成 28年度		
建築学専攻	2	10	-	20	修士 (工学)	1.70	昭和 41年度		
土木工学専攻	2	5	-	10	修士 (工学)	1.30	昭和 43年度		
物質生命科学専攻	2	12	-	24	修士 (工学)	1.24	昭和 41年度		
(博士後期課程) 電気工学専攻	3	-	-	-	博士 (工学)	-	平成 9年度		工学研究科博士後期 課程 電気工学専攻につい ては 平成28年4月より学 生募集停止
建築学専攻	3	3	-	9	博士 (工学)	0.22	昭和 52年度		
総合工学専攻	3	7	-	21	博士 (工学)	0.94	平成 28年度		
<u>看護学研究科</u> (修士課程) 看護学専攻	2	8	-	16	修士 (看護学)	0.62	平成 29年度	神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
法務研究科 実務法学専攻 (専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士 (専門職)	-	平成 16年度	神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	法務研究科実務法学 専攻については 平成27年4月より学 生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
<p>設 置 時 (平成28年5月)</p>	<p>既設学部等（法学部法 学科）の定員充足率の 平均が0.7倍未満と なっていることから、 学生確保に努めるとと もに、入学定員の見直 しについて検討するこ と。</p>	<p>改善意見 学生確保に努めるべく、 2016（平成28）年度の学生 募集において、全学的な募 集活動とともに、例年に加 え学部独自の広報にも力を 入れた。また、2016年度の 新入生から修学地を小田原 から金沢八景（横浜市）に 変更（在学生については、 2017年度に全員変更）する こととし、このことも併せ て広報をおこなった。 2016（平成28）年5月1日時 点において、入学者数は、 入学定員330人に対して、 347人（入学定員超過1.05 倍）であり、定員の確保は なされた。次年度（2017（平 成29）年度は）、加えて、学 部改組により、新学科を設 置することとしており、収 容定員1,320（入学定員330 人）のうち、404人（入学定 員100人 3年次編入学定員2 人）を新学科の定員に振替 え、法学科の定員は、804人 （入学定員200人 3年次編 入学定員2人）に変更（減 少）する。 上記のとおり、新学科の設 置に向け、2015（平成27）年 10月に「認可又は届出」の 事前相談を行い、届出によ る設置「可」の結果を得て おり、現在5月末に設置の届 出を行うべく準備を進めて いる。当該学科の設置に伴 い、法学科の入学定員を330 人から200人に減じる。 (28) 昨年度報告のとおり、 2017（平成29）年度から、法 学科の入学定員を330人から 200人に減じている。 2017年5月1日時点におい て、入学者数は、入学定員 200人に対して、216人（入 学定員超過1.08倍）であ り、定員の確保はなされ た。(29) 2018（平成30）年度から、法 学科の入学定員を200名から 215名に増加させている。 2018年5月1日時点におい て、2018年度の入学者数は 218名（入学定員超過率 1.01）であり、また過去4年 間の入学定員超過率の平均 も0.93となっており、入学 定員の確保はなされてい る。(30)</p>	<p>履行済</p>

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	建築・環境学部建築・環境学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 改善意見	建築・環境学部建築・環境学科は、専任教員19名のうち、14名を既設の工学部建築学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢（65歳）を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」（昭和51年4月1日制定）により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末（学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度）までとしており、その後任として、若手・中堅の者（年齢層としては、35歳～49歳）を中心に採用することを計画してきた。 その結果、2017年度末の年齢構成は、 30歳～39歳 1名、 40歳～49歳 6名、 50歳～59歳 8名、 60歳～65歳 0名、 66歳～69歳 3名、 70歳 1名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 なお、2018年度以降の退職年齢を超える専任教員数は、2018年度末3名（15.7%）、2019年度末2名（10.5%）、2020年度末1名（5.2%）と段階的に減らし、2021年度末には0名とすることを計画している。 （括弧内は、全教員数に対する割合）（29）	履行済

区 分	留 意 事 項 等	改 善 意 見	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	建築・環境学部建築・環境学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。		建築・環境学部建築・環境学科は、専任教員19名のうち、14名を既設の工学部建築学科からの移籍により配置したため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢（65歳）を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」（昭和51年4月1日制定）により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末（学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度）までとしており、その後任として、若手・中堅の者（年齢層としては、35歳～49歳）を中心に採用することを計画してきた。その結果、2018年度末の年齢構成は、 50歳以下 7名、 51歳～60歳 8名、 61歳～65歳 0名、 66歳～70歳 3名、 と、計画通り若年化を図ることができている。 なお、2019年度以降の退職年齢を超える専任教員数は、2019年度末2名（11.1%）、2020年度末1名（5.6%）と段階的に減らし、2021年度末には0名とすることを計画している。 （括弧内は、現在の全教員数18名に対する割合） (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	社会学部現代社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	社会学部現代社会学科は、専任教員16名のうち、14名を既設の文学部現代社会学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢（65歳）を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」（昭和51年4月1日制定）により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末（学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度）までとしている。 現人員における完成年度（2018年度末）の年齢構成は、 40歳～49歳 6名、 50歳～59歳 3名、 60歳～65歳 1名、 66歳～69歳 4名、 70歳以上 2名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善する。(29) 本件に関する平成30年度の履行状況は、下記平成29年度調査結果に対する履行状況と同じ。(30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	人間共生学部共生デザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	改善意見 人間共生学部共生デザイン学科は、専任教員14名のうち、12名を既設の人間環境学部、理工学部からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2019年度末)の年齢構成は、 40歳～49歳 5名、 50歳～59歳 5名、 60歳～65歳 1名、 66歳～69歳 3名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善する。(29)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	人間共生学部共生デザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見 人間共生学部共生デザイン学科は、専任教員14名のうち、12名を既設の人間環境学部、理工学部からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2019年度末)の年齢構成は、 50歳以下 6名、 51歳～60歳 4名、 61歳～65歳 1名、 66歳～69歳 3名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善することを計画している。 (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	社会学部現代社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	改善意見 社会学部現代社会学科は、専任教員16名のうち、14名を既設の文学部現代社会学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢（65歳）を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」（昭和51年4月1日制定）により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末（学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度）までとしている。 現人員における完成年度の（2018年度末）の年齢構成は、 50歳以下 7名、 51歳～60歳 2名、 61歳～65歳 1名、 66歳～69歳 4名、 70歳以上 2名（2018年度末をもって退職） と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度以降の退職年齢（65歳）を超える専任教員の割合は、2020年度までは現状と同程度となるが、2021年度には12.5%までに減少する。また、それまでの間に5名の教員が定年退職となり、その後任採用人事（退職教員の後任人事）において、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用、教育研究の継続性を考慮した年齢構成による教員配置にすることを計画している。 (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	看護学研究科看護学専攻(M)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見 看護学研究科看護学専攻(M)は、専任教員全13名が基礎となる看護学部を兼ねている。また、教員のうち、7名は、博士の学位を有しており、それぞれの授業科目を担当するのに十分な研究業績と実務経験を有するものを配置したことにより、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2018年度末)の年齢構成は、 50歳以下 3名、 51歳～60歳 5名、 61歳～65歳 2名、 66歳～69歳 2名、 70歳 1名(2018年度末をもって退職) と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度以降も退職年齢(65歳)を超える専任教員数は、2から3名で推移していくが、本学看護学部の若手専任教員を、教育研究経験、業績を有する教授陣の指導の下、教育・研究活動を積み上げ、学位取得等により、研究者としてのスキルアップを図り、研究科担当者の後進として育てることで、退職年齢を超える専任教員数の割合の低下を図っていく。またそれと併せて、2019年度末、2021年度末に定年退職する教員の後任採用人事(退職教員の後任人事)においては、外部から新たな人材を迎え、組織の活性化とともに年齢構成のバランスを図り、教育研究の継続性、活性化等を図ることを計画している。(30)	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<人間共生学部 コミュニケーション学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>全学的な体制：大学FD支援委員会を設置し、全学的取り組みとして、授業公開、学生に対する授業評価アンケート等を実施していたが、2013（平成25）年4月から関東学院大学高等教育研究・開発センターが設置されたことに伴い同センターにおいて実施している。 （関東学院大学高等教育研究・開発センター（規程 別紙）） 具体的な施策を検討する作業部会として、FD推進部会を設置している。</p> <p>学部における体制：関東学院大学人間共生学部FD委員会（規程 別紙）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>全学的な体制：2017年度第1回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年4月26日（水）参加者（17名） 2017年度第2回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年5月31日（水）参加者（16名） 2017年度第3回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年6月28日（水）参加者（15名） 2017年度第4回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年7月26日（水）参加者（17名） 2017年度第5回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年10月25日（水）参加者（15名） 2017年度第6回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年11月29日（水）参加者（16名） 2017年度第7回高等教育研究・開発センター運営委員会：2018年1月31日（水）参加者（16名） 2017年度第8回高等教育研究・開発センター運営委員会：2018年2月28日（水）参加者（16名） 2017年度高等教育研究・開発センターFD推進部会：2017年度は開催なし</p> <p>学部における状況：</p> <p>第1回人間共生学部FD委員会：2017年 5月17日（水）参加者（4名） 第2回人間共生学部FD委員会：2017年11月 8日（水）参加者（4名） 第3回人間共生学部FD委員会：2018年 1月17日（水）参加者（4名） 第4回人間共生学部FD委員会：2018年 3月 9日（金）参加者（4名） 第5回人間共生学部FD委員会：2018年 3月31日（土）参加者（4名）</p>
--

c 委員会の審議事項等

全学的体制

2017年度第1回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度 学生による授業改善アンケートおよび中間アンケートの実施日について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第2回について
3. 2017年度高等教育研究・開発センター部会について

2017年度第2回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. Webによる授業改善アンケートについて
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第3回について
3. 「関東学院大学版FDの定義」検討ワーキンググループの設置について

2017年度第3回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 「関東学院大学版FDの定義」検討ワーキンググループの構成員について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第4回について
3. J P F F（全国私立大学FD連携フォーラム）総会報告
4. 授業改善アンケートにおける委託業者のデータ保有について

2017年度第4回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 公開授業月間（2017年6月）の実施結果報告について
2. 春学期授業改善アンケート回答状況について
3. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第5回について
4. 全学FD・SDフォーラムについて
5. 「関東学院大学版FDの定義」検討WG（第1回）について
6. 夏期休業期間中における学内研修会の受託状況について

2017年度第5回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 「関東学院大学版FDの定義」検討WG報告
2. 授業改善アンケート秋学期中間アンケート実施スケジュールについて
3. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第6回について

2017年度第6回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. ヨコハマFDフォーラムの開催について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第7回について
3. 「関東学院大学版FDの定義」について

2017年度第7回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度秋学期「公開授業」の参観者について
2. 2017年度秋学期「学生による授業改善アンケート」の回答率について
3. 第3回ヨコハマFDフォーラム開催報告
4. シラバスブラッシュアップ講座
5. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第8回について

2017年度第8回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度「学生による授業改善アンケート」について
2. 2017年度教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）実施報告
3. シラバスブラッシュアップ講座実施報告
4. 2017年度全学共通キャリア教育科目・地域志向科目シラバスチェック実施報告
5. 2018年度教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）について

学部における体制

第1回人間共生学部FD委員会

1. 委員長の選出について
2. 2017年度春学期授業改善アンケート「中間アンケート」の実施について
3. 2017年度春学期公開授業の実施について
4. 授業改善アンケートの項目について
5. 授業改善アンケートのFDへの活用について
6. 「学生による授業改善アンケート結果の活用」（冊子）の作成について
7. 2017年度授業改善アンケートの実施について
8. 2017年度のFD委員会の活動について
9. その他

第2回人間共生学部FD委員会

1. シラバスチェックの実施について
2. 関東学院大学版FD定義 ワーキンググループ案
3. その他

第3回人間共生学部FD委員会

1. 2018年度版シラバス公開前チェックの実施について
2. その他

第4回人間共生学部FD委員会

1. 2018年度版シラバス公開前チェックの実施について
2. その他

第5回人間共生学部FD委員会

1. 2018年度版 シラバス公開前チェックの実施結果について

② 実施状況

a 実施内容

- 全学的な状況：① 関東学院大学 教育実践力向上セミナー（兼新任教職員研修）
② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム
③ 公開授業
④ シラバスブラッシュアップ講座

b 実施方法

- ① 関東学院大学 教育実践力向上セミナー（兼新任教職員研修）
- ・ 第1回
 1. 本学のFD活動の紹介
 2. 教務関係案内
 3. 授業支援システムの活用法
 4. 特別な配慮を必要とする学生への接し方
 5. 研究倫理教育及びコンプライアンス教育
 - ・ 第2回
 1. 高等教育をめぐる現状の理解
 2. データから見る本学学生の特徴

- ・ 第3回
 1. Active Learningの理解と導入
- ・ 第4回
 1. 学生の主体的な学びを促す成績評価とルーブリック
- ・ 特別回
 1. 学習を支援するシラバスライティングの基本
- ・ 第5回
 1. ICTを活用した授業改善
- ・ 第6回
 1. ゼミナールにおける指導・運営事例の紹介
- ・ 第7回
 1. 大人数教室における効果的な授業運営を考える
- ・ 特別回
 1. グラフィックシラバスの作成と活用法
- ・ 第8回
 1. グループ形式による模擬授業実践講座
- ② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム
 1. 本学のFD活動の歩み（振り返り&これから）
- ③ 公開授業

春学期、秋学期とも中頃の2週間を公開授業週間と定め、すべての授業（実験実習等、一部の科目を除く）を公開対象として実施した。
- ④ シラバスブラッシュアップ講座

学習を支援するシラバスライティング技法講座応用編

c 開催状況（教員の参加状況含む）

全学的な状況：

- ① 第1回 2017年 4月 5日（水） 13:15～16:20 参加者：22名
- 第2回 2017年 5月10日（水） 13:00～15:00 参加者：20名
- 第3回 2017年 6月 7日（水） 15:00～17:10 参加者：18名
- 第4回 2017年 7月 5日（水） 15:00～17:10 参加者：17名
- 特別回 2017年 9月20日（水） 14:00～16:10 参加者：15名
- 第5回 2017年10月 4日（水） 15:00～17:10 参加者：15名
- 第6回 2017年11月 1日（水） 14:00～16:10 参加者：18名
- 第7回 2017年12月 6日（水） 13:15～14:45 参加者：12名
- 特別回 2018年 1月31日（水） 9:30～11:30 参加者：7名
- 第8回 2018年 2月28日（水） 13:30～16:40 参加者：14名
- ② 2017年 9月 6日（水） 15:00～16:30 参加者：164名
- ③ 2017年 6月 5日（月）～ 6月24日（土） 参観者：51名
- 2017年11月 7日（火）～11月20日（月） 参観者：50名
- ④ 2018年 2月 7日（水） 10:00～11:30 参加者：5名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

人間共生学部では、人間環境学部、栄養学部、教育学部のFD委員会と共同で、2015年度春秋に実施した授業改善アンケートの結果を集計し、特に評価の高い授業の担当教員による授業実施上の留意点を報告してもらい、冊子にまとめて全教員に配付した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

学生による授業改善アンケート調査は、全学的な体制により、各学期末の7月および12月～1月に実施している。また、希望する教員のみ、5月～6月および10月～11月に中間アンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート集計結果については、各担当教員へ配付し、次年度の授業に反映させる。
また、集計結果を基に、実施報告書にまとめ学内で公開している。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 別紙のとおり</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <ul style="list-style-type: none">・既設の学部等については、2013(平成25)年度に大学評価(認証評価)申請を行い、当該申請に併せて作成した。また、2012年度自己点検・評価より、毎年、自己点検・評価を実施し、構成員に外部委員を含めた大学評価委員会で、大学の改革・改善に向けた客観的な評価を行っている。・人間共生学部については、2016年度中の活動状況を、2017(平成29年)年度に作成する報告書に掲載する予定。 <p>a 公表(予定)時期</p> <ul style="list-style-type: none">・2018年5月末日 公表(予定) <p>b 公表方法</p> <ul style="list-style-type: none">・自己点検・評価報告書を大学ホームページに掲載し、学内各部署、修了生、在学生、希望者が閲覧できるようにする。・大学ホームページ上に公開(2019年5月末を予定) <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <ul style="list-style-type: none">・既設学部等については、2013(平成25)年度に新大学評価システムのもとで自己点検・評価を実施し、大学基準協会へ大学評価の申請を行った結果、評価基準に適合しているとして下記の期間を認定期間として認められた。今回は、2020(平成32)年度に同評価機関の評価を受ける予定である。 <p>認定期間：2014(平成26)年4月1日から2021(平成33)年3月31日</p> <ul style="list-style-type: none">・なお、人間共生学部については、2020(平成32)年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受ける予定である。
--

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表(予定)の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)</p> <p>b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (2018 年 7 月 31 日)</p>
--

(注)・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

別紙

関東学院大学高等教育研究・開発センター規程

(2012年12月20日制定)

(設置)

第1条 本学の教育理念及び教育目標を実現するため、本学に関東学院大学高等教育研究・開発センター（以下「センター」という。）を置く。

(目的)

第2条 センターは、全学的な教育支援体制に係る諸施策の企画及び開発をするとともに、組織的かつ継続的に教育内容及び教育技法の改善を支援することによって、本学の教育の充実と発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 高等教育に係る調査及び研究に関すること
- (2) 高等教育に係るリファレンスに関すること
- (3) 全学的な教育及び学習支援プログラムの企画及び開発に関すること
- (4) 全学的な教授内容及び教育手法の改善並びにファカルティ・ディベロップメント（FD）及びスタッフ・ディベロップメント（SD）に関すること
- (5) 全学的な教育効果の測定及び評価方法に関すること
- (6) センター刊行物の編集及び発行に関すること
- (7) その他、センターの目的達成のために必要な事業に関すること

(組織)

第4条 センターに、次の各号の教職員を置く。

- (1) センター長 1名
- (2) センター次長 1名
- (3) センター員 若干名
- (4) 部会員 若干名
- (5) センター企画課長 1名
- (6) 事務職員 若干名

(センター長)

第5条 センター長は、センターを代表し、センターの運営を統括する。

2 センター長が欠けたときは、速やかに補充するものとする。

(センター次長)

第6条 センター次長は、センター長を補佐し、センター長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

2 前条第2項の規定は、センター次長について準用する。

(センター員)

第7条 センター員は、本学の専任教職員の中からセンター長の推薦によりセンター運営委員会の議を経て、学長が委嘱する。

2 センター員は、第3条に定めるセンターの事業に関する業務に従事する。

3 センター員に欠員を生じたときは、必要に応じて補充することができる。

(部会員)

第8条 部会員は、本学の専任教職員の中からセンター長の推薦によりセンター運営委員会の議を経て、センター長が委嘱する。

2 部会員は、部会の検討課題及び取り扱う業務に従事する。

3 前条第3項の規定は、部会員について準用する。

(任期)

第9条 第4条第1号から第4号までに定める者の任期は、それぞれ2年とし、再任を妨げない。ただし、第5条第3項、第6条第3項、第7条第3項又は前条第3項の規定に基づき補充された者の任期は、前任者の残任期間とし、設置期限を設けた部会に属する部会員の任期は、その設置期間とする。

(専任教員)

第9条の2 センターに、専任教員を置くことができる。

2 専任教員の選考については、別に定めるところによる。

(委託研究員)

- 第10条 センターに、委託研究員を置くことができる。
- 2 委託研究員の職務、勤務条件、報酬等は、別に定める。
(非常勤講師)
- 第11条 センターに、非常勤講師を置くことができる。
- 2 非常勤講師の採用及び選考については、関東学院大学非常勤講師採用規程（平成元年11月16日制定）及び非常勤講師選考基準（昭和57年2月3日制定）による。
- 3 非常勤講師の給与及び通勤手当は、関東学院大学非常勤講師及びティーチング・アシスタント給与支給規程（昭和63年4月1日制定）により支給する。
(運営委員会)
- 第12条 センターに、運営委員会を置く。
- 2 運営委員会は、次の各号の委員で構成する。
- (1) 副学長の中から学長が指名した者1名
 - (2) 教務部長
 - (3) 教務主任
 - (4) 事務局次長の中から学長が指名した者1名
 - (5) 教務課長
 - (6) センター長
 - (7) センター次長
 - (8) センター長が指名したセンターの専任教員（専任教員を置いた場合に限る。）
 - (9) センター企画課長
- 3 運営委員会に委員長を置き、前項第1号の委員をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を招集し、議長となる。
- 5 運営委員会は、構成員の過半数の出席をもって成立し、議事は、出席者の過半数をもって議決する。
- 6 運営委員会は、次の事項を審議し、学長に意見を述べるものとする。
- (1) センターの運営に関する基本方針
 - (2) 第3条に定めるセンターの事業に関する事項
 - (3) センターの予算及び人事に関する事項
 - (4) センターの事業に係る自己点検・評価並びに改善及び改革に関する事項
 - (5) その他、センターの運営上必要な事項
- 7 運営委員会に議事録を作成するため書記を置き、委員長が指名する。
- 8 議事録は、センター企画課長が保管する。
- 9 運営委員会は、委員長が必要と認めた場合は、構成員以外の者を出席させることができる。
(センター員会議)
- 第13条 センターに、センター員会議を置く。
- 2 センター員会議は、次の各号の委員で構成する。
- (1) センター長
 - (2) センター次長
 - (3) センターの専任教員（専任教員を置いた場合に限る。）
 - (4) センター員
 - (5) センター企画課長
- 3 センター員会議は、センター長が招集し、議長となる。
- 4 センター員会議は、次の事項を協議する。
- (1) 第3条に定める事業に関する事項
 - (2) センター内及び部会間の連絡及び調整に関する事項
 - (3) その他、センターの運営上必要な事項
- 5 前条第9項の規定は、センター員会議について準用する。
(部会)
- 第14条 センターに、第3条に定めるセンターの事業を専門的に検討するため、必要な部会を置く。
- 2 部会の構成員は部会員及び委託研究員（置かれた場合に限る。）とする。
- 3 部会長は、部会員（センター員である者に限る。）の中から運営委員会の議を経て、センター長が任命する。
- 4 部会長は、部会を統括する。

5 部会の設置及び廃止については、運営委員会の議を経て行う。

(事務の所管)

第15条 センターに関する事務の所管は、センター企画課とする。

(規程の改廃)

第16条 この規程の改廃は、学部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この規程は、2013年4月1日から施行する。

2 この規程は、センターの運用状況、実施効果等を勘案し、第2条の目的の達成状況を評価した上で、この規程施行後3年以内に見直しを行うものとする。

附 則

この規程は、2013年7月8日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年3月19日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年6月13日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年7月12日から改正施行する。ただし、第12条第2項第3号の改正規定は、2015年4月1日から改正施行する。

附 則

この規程は、2015年3月19日に改正し、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2016年4月14日から改正施行する。

別紙

関東学院大学人間共生学部FD委員会規程

(2016年2月18日制定)

(目的)

第1条 人間共生学部が、その理念及び教育目標に基づいて行う教育改善・向上に係る活動を支援するとともに、様々な方策の検討及び提言を行うことを目的として、人間共生学部教授会規程第7条に基づき、人間共生学部FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(定義)

第2条 この規程におけるFDとは、Faculty Development の略称であって、人間共生学部において教員が主体的かつ組織的に教育を改善・向上しようとする活動をいう。

(構成)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 学部長
- (2) 教務主任
- (3) 人間共生学部教授会（以下「教授会」という。）構成員のうちから若干名
- (4) 教務課長

2 委員会に委員長を置く。委員長は学部長が委員の中から選出する。

(任期)

第4条 前条第1項第3号に掲げる者の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じたときは、速やかに補充するものとし、補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営)

第5条 委員会の運営は、次のとおりとする。

- (1) 委員長は委員会を招集し、議長となる。
- (2) 委員会は、適宜開催する。
- (3) 委員会は、必要に応じて委員会構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- (4) 委員会の下に、必要に応じて特定の議題を検討又は調査する小委員会を設置することができる。

(任務)

第6条 委員会は、次の事項について検討及び審議し、結果を必要に応じて教授会に報告する。

- (1) FDに係る学内・外からの情報収集、調査及び研究に関する事項
- (2) 学生の勉学意欲、能力、要望等に係る情報収集、調査及び研究に関する事項
- (3) 前各号の任務に基づく大学高等教育・開発センター運営委員会などへの情報提供及び助言に関する事項
- (4) 学生による授業改善アンケートに関する事項
- (5) 授業の内容及び方法の改善に資するための組織的活動
- (6) 授業の内容及び方法並びに授業の計画が、学生に対して予め明示され、それが適切となるような組織的活動（シラバスの検証を含む。）
- (7) 学生の学修成果に係る評価と卒業・修了の認定に関して、客観性及び厳格性が確保され、学生に対してその基準が予め明示され、それが適切となるような組織的活動
- (8) 学生の学習環境に関する事項
- (9) その他、FDの推進に必要な事項

(議事録)

第7条 委員会の議事については、議事録を作成しなければならない。

2 議事録は、書記が作成し、学部庶務課長が保管するものとする。

(事務局)

第8条 委員会の事務の所管は、学部庶務課とする。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、2016年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2017年2月1日に改正し、2017年4月1日から施行する。

別紙

人間共生学部コミュニケーション学科

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置届出時の計画に沿った形で、開設3年目を迎え、設置の趣旨に掲げた人間共生学部の教育研究上の目的『「人になれ 奉仕せよ」の校訓のもと、幅広く豊かな教養と、共生という視点から人がよりよく生きるために必要な専門性を身に付け、人と人、人と組織・地域・社会・自然などとの間に横たわる様々な問題を発見し、解決の道筋を導き、他者に共感し、協働して問題解決を実行できる人材を養成することで、21世紀の共生社会のニーズに応えていくことを目指す。』のもと、コミュニケーション学科では、「多様な文化や価値観を持つ人々と心の通い合う人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を身に付け、共生社会の一員として活躍できる人材を育成する。」という目的の達成に向けて始動している。以下に具体的に報告する。

教育課程の編成

教育課程の1年次、2年次及び3年次配当科目については、当初の計画どおり開講、実施している。今年度も一部の科目において、担当教員の変更があったが、支障なく運営できている。

なお新たに、教育内容の充実を図るため、共通科目に「KGUインターンシップⅠ（事前指導）」、「KGUインターンシップⅡ（実習）」、「地域創生特論1（横浜）」を始めとした計15科目、専門科目に「コミュニケーション・プロジェクト15」、「メディアとカルチュラル・スタディーズ」、「メディアの文化と政治」の計3科目を開講した。

教員組織の編成

専任教員については、設置計画のとおり、開設2年目に教員全12名が就任し、昨年度の新規採用者1名を含めた計13名体制となっている。また、2017年12月20日開催の教授会において、准教授1名の業績を審査し、教授への昇任（2018年4月1日付）が決定したため、専任教員の体制は、教授7名、准教授3名、講師3名となっている。

教育方法、履修指導方法及び卒業要件

新入生に対しては、2018年4月7日に学科別オリエンテーションを実施し、履修モデルを学生に示して4年間の学修計画について、具体的な説明を行った。また、在学生に対しては、4月5日に学科別オリエンテーションを実施し、学科指導、クラスミーティング等を行った。特に、2年次秋学期開講のゼミナール、3年次春学期開講のプロジェクト科目について、詳しい説明を行った。

また、学生が円滑に学修および学生生活を進めていけるようアドバイザー制度を昨年度に引き続き行っている。少人数のグループにおいて卒業要件を確認し、具体的な履修および

授業計画について指導した。加えて、全教員がオフィスアワーを設定して、学生が授業でよく理解できなかった点や疑問点に対する質問、学修の進め方等に対して相談できる体制も整えている。

施設、設備等の整備状況

施設については、当初の計画どおり既設の施設の有効利用で、教育研究上問題なく対応できている。また、設備については計画どおりに整備している。

入学者選抜の状況

人間共生学部コミュニケーション学科はこれまでの入学定員の超過状況に鑑み、2018 年度から入学定員を 140 名から 148 名に増加させた。(平成 29 年 8 月認可)

2018 年度入試においても、設置時の計画どおり、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、AO 入学試験、推薦入学試験等を実施した。定員 148 名に対して、2018 年 5 月 1 日現在で 160 名の学生が入学し、2018 年度の入学定員超過率は 1.08 倍となった。開設年度から 3 年間の平均入学定員超過率は 1.09 倍となり、次年度以降も入学定員の適正な管理を行う。

なお、2018 年度から 3 年次編入学試験を実施したが、残念ながら受験者を得られなかった。

社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

教育課程内の取組みとして、全学共通キャリア教育科目「KGU キャリアデザイン入門」を当初の計画どおり 2016 年 4 月から開講し、今年度も 1 年生全員が履修をしている。また、今年度から共通科目キャリアデザイン分野に「KGU インターンシップ I (事前指導)」(3 年次春学期配当)、「KGU インターンシップ II (実習)」(3・4 年次秋学期配当)を開講し、全学的に初年次から将来に対する考え方、職業等に関連する知識や職業観を身に付けさせることに取り組んでいる。

加えて、人間共生学部コミュニケーション学科専門科目のキャリア開発においても、今年度から「キャリア形成」(3 年次秋学期配当)を当初の計画どおり開講し、これまで開講してきた「キャリア・デザイン I、II、III」と併せて、学科独自でも初年次から仕事・職場の多様性、社会で働くことの素晴らしさや楽しさ意義深さを学ぶことで、卒業後に社会へ羽ばたくことをより積極的に捉える意識を持たせるよう取り組んでいる。

その他、教育課程外の取組みでは、オリエンテーション時に、2 年次以降の学生を対象とした就職ガイダンスを次のとおり実施している。

- ・ 2 年次生対象

就職ガイダンス：1 年後の就活準備に向けての心構えに関する説明

就職試験・資格取得講座ガイダンス：資格取得講座に関する説明

・ 3 年次生対象

就職ガイダンス：就職活動スケジュール、学内就職支援プログラムに関する説明

KGU インターンシップガイダンス：夏期インターンシップ及び事前指導に関する説明

就職試験・資格取得講座ガイダンス：公務員試験、資格取得講座に関する説明

以上

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人関東学院

(2) 大学名

関東学院大学

(3) 大学の位置

〒236-8501

神奈川県横浜市金沢区六浦東一丁目50番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(マスダ ヒデオ) 増田 日出雄 (平成25年4月)		
学長	(キク ヒロヨシ) 規矩 大義 (平成25年12月)		
学部長	(アライ ノブカズ) 新井 信一 (平成28年4月)		
コミュニケーション学科長	(マツシタ ミチコ) 松下 倫子 (平成28年4月)	(クロサキ マユミ) 黒崎 真由美 (平成30年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代 変更の時期：平成30年4月1日 報告年度：(30)
共生デザイン学科長	(ジンノ ユキ) 神野 由紀 (平成28年4月)	(タテヤマ ノリコ) 立山 徳子 (平成30年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代 変更の時期：平成30年4月1日 報告年度：(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人間共生学部 コミュニケーション学科 学士 (コミュニケーション学)	文学関係	4年	148人	3年次 2人	596人	平成30年4月 入学定員変更 コミュニケーション学科 変更前入学定員: 140人 編入学定員: 変更なし 共生デザイン学科 変更前入学定員: 90人 編入学定員: 変更なし (30)
共生デザイン学科 学士 (デザイン学)	家政関係	4年	95人	3年次 2人	384人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
コミュニケーション学科	人	人	人	人	人	人	人	人	1.09倍	
A 入学定員	140 (-) [-]	-	140 (-) [-]	-	148 (2) [-]	-	- (-) [-]	-		
志願者数	316 (-) [2]	- (-) [-]	314 (-) [1]	- (-) [-]	554 (-) [4]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	304 (-) [2]	- (-) [-]	307 (-) [1]	- (-) [-]	544 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	247 (-) [2]	- (-) [-]	247 (-) [1]	- (-) [-]	255 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	162 (-) [2]	- (-) [-]	149 (-) [1]	- (-) [-]	160 (-) [2]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.15		1.06		1.08					

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
共生デザイン学科	人	人	人	人	人	人	人	人	1.07倍	
A 入学定員	90 (-) [-]	-	90 (-) [-]	-	95 (2) [-]	-	- (-) [-]	-		
志願者数	231 (-) [-]	- (-) [-]	267 (-) [-]	- (-) [-]	270 (-) [1]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	212 (-) [-]	- (-) [-]	259 (-) [-]	- (-) [-]	262 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	182 (-) [-]	- (-) [-]	149 (-) [-]	- (-) [-]	186 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	98 (-) [-]	- (-) [-]	103 (-) [-]	- (-) [-]	95 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.08		1.14		1					

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
コミュニケーション学科 1年次	162 [2] (-)	- [-] (-)	149 [1] (-)	- [-] (-)	160 [2] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	コミュニケーション学科 編入、転入転出学生数内訳 ・H29年度 2年次の内3人転入 ・H30年度 3年次の内4人転入 2年次の内1人転入 1人転出 2年次留年生内訳 H28年度入学生2人 転入生1人	
2年次	/		155 [2] (-)	- [-] (-)	148 [1] (3)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)		
3年次			/		/		144 [1] (-)	- [-] (-)		- [-] (-)
4年次							/			/
計			162 [2] (-)	304 [3] (-)	452 [4] (3)	- [-] (-)				
対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
共生デザイン学科 1年次	98 [-] (-)	- [-] (-)	103 [-] (-)	- [-] (-)	96 [-] (1)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	共生デザイン学科 編入、転入転出学生数内訳 ・H30年度 3年次の内1人転入 2年次留年生内訳 H28年度入学生2人 1年次留年生内訳 H29年度入学生1人	
2年次	/		97 [-] (-)	- [-] (-)	104 [-] (2)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)		
3年次			/		/		91 [-] (-)	- [-] (-)		- [-] (-)
4年次							/			/
計			98 [-] (-)	200 [-] (-)	291 [-] (3)	- [-] (-)				

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<コミュニケーション学科>

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	162 人	10 人	平成28年度	10 人	0 人	就学意欲の低下(2人)、他の教育機関への入学(2人)、就職(2人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、その他(3人)
平成29年度	304 人	13 人	平成28年度	10 人	1 人	就学意欲の低下(4人)、他の教育機関への入学(1人)、その他(5人)
			平成29年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学(2人)、就職(1人)
平成30年度	452 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			平成31年度	- 人	- 人	
合 計	918 人	23 人				

<共生デザイン学科>

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	98 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)
平成29年度	200 人	5 人	平成28年度	5 人	0 人	他の教育機関への入学(2人)、その他(3人)
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	291 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	学力不足(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	- 人	- 人	平成28年度	- 人	- 人	
			平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			平成31年度	- 人	- 人	
合 計	589 人	7 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<コミュニケーション学科>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{10}{162} = \boxed{6.17} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{13}{304} = \boxed{4.27} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{452} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

<共生デザイン学科>

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{98} = \boxed{1.02} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{200} = \boxed{2.5} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{291} = \boxed{0.34} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間共生学部 共生デザイン学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			8	3	3				
	キリスト教と現代社会	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教と現代思想	1-2-3-4 秋	2									2
	旧約聖書の思想	1-2-3-4 春	2									1
	新約聖書の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教の成立	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教の発展	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教と欧米文化	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教と近代日本文化	1-2-3-4 秋	2									1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1-2-3-4 春	2									1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1-2-3-4 秋	2									1
	宗教文化論	1-2-3-4 秋	2									1
	人と歴史	1-2-3-4 春	2									1
	近代日本文学	1-2-3-4 春	2									1
	日本近現代史	1-2-3-4 秋	2									1
	アメリカ文学	1-2-3-4 秋	2									1
	フランス文学	1-2-3-4 秋	2									1
	現代中国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	現代韓国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽と文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽とキリスト教	1-2-3-4 春	2									1
	環境と音楽	1-2-3-4 秋	2									1
	美術史	1-2-3-4 秋	2									1
	甘えの心理学	1-2-3-4 春	2									1
	青年の心理	1-2-3-4 春	2									1
	市民社会の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	共生の倫理	1-2-3-4 秋	2									1
	人と法	1-2-3-4 春	2									1
	日本国憲法	1-2-3-4 春	2									1
	経済学	1-2-3-4 春	2									1
	政治学入門	1-2-3-4 秋	2									1
	家族社会学	1-2-3-4 春	2									1
	生物と環境	1-2-3-4 春	2									1
	地理学	1-2-3-4 春	2									1
天文学	1-2-3-4 春	2									1	
科学史	1-2-3-4 秋	2									1	
数学	1-2-3-4 春	2									1	
統計学	1-2-3-4 秋	2									1	
土のデザイン(陶芸基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
茶道(基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
KGUキャリアデザイン入門	1 春	2			1						1	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1-2 秋	2									1	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2-3 春	2									1	
コンピュータ・リテラシー	1 春	2									6	
Webコンテンツ作成	1-2-3-4 秋	2									2	
数値データ処理	1-2-3-4 秋	2									2	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2			1						1	
データベース・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									2	
文書作成ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			8	4	2				
	キリスト教と現代社会	1-2-3-4 春	2									2
	キリスト教と現代思想	1-2-3-4 秋	2									2
	旧約聖書の思想	1-2-3-4 春	2									1
	新約聖書の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教の成立	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教の発展	1-2-3-4 秋	2									1
	キリスト教と欧米文化	1-2-3-4 春	2									1
	キリスト教と近代日本文化	1-2-3-4 秋	2									1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1-2-3-4 春	2									1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1-2-3-4 秋	2									1
	宗教文化論	1-2-3-4 秋	2									1
	人と歴史	1-2-3-4 春	2									1
	近代日本文学	1-2-3-4 春	2									1
	日本近現代史	1-2-3-4 秋	2									1
	アメリカ文学	1-2-3-4 秋	2									1
	フランス文学	1-2-3-4 春	2									1
	現代中国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	現代韓国文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽と文化	1-2-3-4 秋	2									1
	音楽とキリスト教	1-2-3-4 春	2									1
	環境と音楽	1-2-3-4 秋	2									1
	美術史	1-2-3-4 秋	2									1
	甘えの心理学	1-2-3-4 春	2									1
	青年の心理	1-2-3-4 春	2									1
	市民社会の思想	1-2-3-4 秋	2									1
	共生の倫理	1-2-3-4 秋	2									1
	人と法	1-2-3-4 春	2									1
	日本国憲法	1-2-3-4 秋	2									1
	経済学	1-2-3-4 春	2									1
	政治学入門	1-2-3-4 春	2									1
	家族社会学	1-2-3-4 春	2									1
	生物と環境	1-2-3-4 春	2									1
	地理学	1-2-3-4 春	2									1
天文学	1-2-3-4 春	2									1	
科学史	1-2-3-4 秋	2									1	
数学	1-2-3-4 春	2									1	
統計学	1-2-3-4 秋	2									1	
土のデザイン(陶芸基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
茶道(基礎)	1-2-3-4 春・秋	1									1	
KGUキャリアデザイン入門	1 春	2				1					1	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1-2-3 秋	2									2	
KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2-3 春	2									3	
コンピュータ・リテラシー	1 春	2									6	
Webコンテンツ作成	1-2-3-4 秋	2									2	
数値データ処理	1-2-3-4 秋	2									2	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2			1						1	
データベース・ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									2	
文書作成ソフトの活用	1-2-3-4 秋	2									1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1・2・3・4 春	2								11
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1・2・3・4 秋	2								13
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								3
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語 I	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語 II	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語 I	1・2・3・4 春	2								1
	中国語 II	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語 III	2・3・4 春	2								1
	ハングル I	1・2・3・4 春	2								1
	ハングル II	1・2・3・4 秋	2								1
	ハングル III	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツ I	1・2・3・4 春	1								3
	健康スポーツ II	1・2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツ III	2・3・4 春	1								3
	健康スポーツ IV	2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツ V	3・4 春	1								1
健康スポーツ VI	3・4 秋	1								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1・2・3・4 春	2								12
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1・2・3・4 秋	2								13
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								3
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語 I	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語 II	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語 I	1・2・3・4 春	2								1
	中国語 II	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語 III	2・3・4 春	2								1
	ハングル I	1・2・3・4 春	2								1
	ハングル II	1・2・3・4 秋	2								1
	ハングル III	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツ I	1・2・3・4 春	1								4
	健康スポーツ II	1・2・3・4 秋	1								4
	健康スポーツ III	2・3・4 春	1								2
	健康スポーツ IV	2・3・4 秋	1								2
	健康スポーツ V	3・4 春	1								1
健康スポーツ VI	3・4 秋	1								1	
KGUキャリアデザ イン応用 I	2・3・4 春	2								1	
海外語学演習(英語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(中国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
KGUかながわ学 (行政)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学 (経済)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学 (政治)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学 (スポーツ)	1・2・3・4 春	2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
共通科目												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4 秋		2								2
	KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4 春		2								2
	KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4 秋		2								1
	KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4 秋		2								1
	KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4 春		2								1
	キリスト教学	1・2・3・4 春・秋		2								2
	文化人類学	1・2・3・4 秋		2								1
	日本神話の世界	2・3・4 春		2								1
	イギリス文学	1・2・3・4 秋		2								1
	ドイツ文学	1・2・3・4 秋		2								1
	女性の生活文化史	2・3・4 春		2								1
	食文化史	1・2・3・4 秋		2								1
	経営学	1・2・3・4 秋		2								1
	社会学	1・2・3・4 秋		2								1
	現代社会と若者	1・2・3・4 秋		2								1
	ジェンダー論	1・2・3・4 秋		2								1
	セクシュアリティ論	1・2・3・4 秋		2								1
	生命と科学	1・2・3・4 秋		2								1
	自然と環境	1・2・3・4 秋		2								1
	花のデザイン(華道)	1・2・3・4 春・秋		1								1
	日本語理解 I	1・2・3・4 春		1								1
	日本語理解 II	1・2・3・4 秋		1								1
	KGUインターンシップ I (事前指導)	3 春		1								1
	KGUインターンシップ II (実習)	3・4 秋		1								1
KGUかながわ学(コミュニティ)	1・2・3・4 春		2								1	
地域創生特論1(横浜)	1・2・3・4 春		1								1	
地域創生特論2(川崎)	1・2・3・4 春		1								2	
地域創生特論3(横須賀)	1・2・3・4 秋		1								2	
地域創生特論4(鎌倉)	1・2・3・4 春		1								2	
地域創生特論5(逗子)	1・2・3・4 春		1								2	
地域創生特論6(三浦)	1・2・3・4 秋		1								2	
地域創生特論7(葉山)	1・2・3・4 秋		1								2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	人間共生論入門	1 春	2			2						3
	共生とコミュニケーション	1 秋		2								3
	共生とデザイン	1 秋		2		2	1					
	クリティカル・シンキング	1 秋		2								1
	社会調査法	2 春		2		1						
	社会調査演習	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅠ	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅡ	3 秋		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト1	3 春		4								1
	コミュニケーション・プロジェクト2	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト4	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト5	3 春		2								1
専門科目	コミュニケーション・プロジェクト6	3 春		4								1
	コミュニケーション・プロジェクト7	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト8	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト9	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト10	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト11	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2								1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	地域創生特論8(厚木)	1-2-3-4 春		1								2
	地域創生特論9(茅ヶ崎)	1-2-3-4 秋		1								2
	地域創生特論10(小田原)	1-2-3-4 秋		1								2
	地域創生特論11(神奈川)	1-2-3-4 秋		1								2
	【神奈川情報サービス産業協会協力講座】 かながわ学(IT産業)	1-2-3-4 秋		2								1
専門科目	人間共生論入門	1 春	2			2						3
	共生とコミュニケーション	1 秋		2								3
	共生とデザイン	1 秋		2		2	1					
	クリティカル・シンキング	1 春		2								1
	社会調査法	2 春		2		1						
	社会調査演習	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅠ	2 秋		2								1
	プロジェクト・マネジメントⅡ	3 秋		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト1	3 春		4								1
	コミュニケーション・プロジェクト2	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト4	3 春		2								1
コミュニケーション・プロジェクト5	3 春		2								1	
コミュニケーション・プロジェクト6	3 春		4								1	
コミュニケーション・プロジェクト7	3 春		2								1	
コミュニケーション・プロジェクト8	3 春		2								1	
コミュニケーション・プロジェクト9	3 春		2								1	
コミュニケーション・プロジェクト10	3 春		2								1	
コミュニケーション・プロジェクト11	3 春		2								1	
コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2								1	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春	2								1
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春	4								1
	デザイン・プロジェクト1	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト2	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト3	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト4	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト5	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト6	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト7	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト8	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト9	3 春	2				1				
	デザイン・プロジェクト10	3 春	2				1				
	デザイン・プロジェクト11	3 春	2				1				
	デザイン・プロジェクト12	3 春	2					1			
	デザイン・プロジェクト13	3 春	2					1			
	デザイン・プロジェクト14	3 春	2					1			
	デザイン・プロジェクト15	3 秋	2				1				
	デザイン・プロジェクト16	3 秋	2				1				
	共生デザイン入門	1 春	2			8	3	3			
	神奈川学	1 秋	2			1					1
	プレゼンテーションの技術	2 春	2								1
	市民協働と合意形成	2 秋	2								1
	近代生活文化史	1 春	2			1					
	デザインの歴史	1 秋	2			1					
	消費社会のデザイン	2 春	2			1					
	食の生活文化史	2 秋	2								1
	若者文化論	3 秋	2								1
	モダンアートの歴史	1 秋	2								1
	写真映像史	2 春	2								1
	ユニバーサルデザインと現代社会	2 春	2								1
	社会生活学入門	1 春	2			1					
	ライフデザイン論	1 秋	2			1					
	都市生活デザイン論	2 秋	2			1					
	住まいの生活文化史	1 秋	2			1					
	衣の生活文化史	2 春	2			1					
	アートと社会	2 秋	2			1					
	美術とモード	3 秋	2			1					
	消費者心理とマーケティング	1 春	2			1					
	デザインの心理	1 秋	2			1					
	環境と心理	2 春	2			1					
	デザインのための心理調査	2 秋	2			1					
	ブランド論	1 秋	2								1
	広告論	2 春	2								1
	コンテンツ・マーケティング	4 春	2								1
	デザイン企画論	1 秋	2			1					
デザインプロデュース論	2 春	2			1						
デザインプロデュース演習	2 秋	2			1						
デザインマネジメント論	3 秋	2			1						
未利用資源論	3 秋	2			1					1	
新エネルギー企画論	2 春	2			1						
エコビジネス	3 秋	2								1	
エコロジカルデザイン	1 春	2			1						
自然共生社会論	1 春	2							1		
自然共生デザイン論	1 秋	2							1		
自然共生デザイン演習	1 秋	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春	2								1
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春	4								1
	デザイン・プロジェクト1	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト2	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト3	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト4	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト5	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト6	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト7	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト8	3 春	2			1					
	デザイン・プロジェクト9	3 春	2				1				
	デザイン・プロジェクト10	3 春	2				1				
	デザイン・プロジェクト11	3 春	2				1				
	デザイン・プロジェクト12	3 春	2					1			
	デザイン・プロジェクト13	3 春	2					1			
	デザイン・プロジェクト14	3 春	2					1			
	デザイン・プロジェクト15	3 秋	2				1				
	デザイン・プロジェクト16	3 秋	2				1				
	共生デザイン入門	1 春	2			8	4	2			
	神奈川学	1 秋	2			1					1
	プレゼンテーションの技術	2 春	2								1
	市民協働と合意形成	2 春	2								1
	近代生活文化史	1 春	2			1					
	デザインの歴史	1 秋	2			1					
	消費社会のデザイン	2 春	2			1					
	食の生活文化史	2 秋	2								1
	若者文化論	3 秋	2								1
	モダンアートの歴史	1 秋	2								1
	写真映像史	2 春	2								1
	ユニバーサルデザインと現代社会	2 春	2								1
	社会生活学入門	1 春	2			1					
	ライフデザイン論	1 秋	2			1					
	都市生活デザイン論	2 秋	2			1					
	住まいの生活文化史	1 秋	2			1					
	衣の生活文化史	2 春	2			1					
	アートと社会	2 秋	2			1					
	美術とモード	3 秋	2			1					
	消費者心理とマーケティング	1 春	2			1					
	デザインの心理	1 秋	2			1					
	環境と心理	2 春	2			1					
	デザインのための心理調査	2 秋	2			1					
	ブランド論	1 秋	2								1
	広告論	2 春	2								1
	コンテンツ・マーケティング	4 春	2								1
	デザイン企画論	1 秋	2			1					
デザインプロデュース論	2 春	2			1						
デザインプロデュース演習	2 秋	2			1						
デザインマネジメント論	3 秋	2			1						
未利用資源論	3 秋	2			1					1	
新エネルギー企画論	2 春	2			1						
エコビジネス	3 秋	2								3	
エコロジカルデザイン	1 春	2			1						
自然共生社会論	1 春	2							1		
自然共生デザイン論	1 秋	2							1		
自然共生デザイン演習	1 秋	2							1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	コミュニティデザイン論	1 秋	2			1					
	コミュニティデザイン演習	2 春	2			1					
	コミュニティビジネス論	2 秋	2			1					
	居住環境の共生デザイン	1 秋	2			1					
	地域遺産マネジメント	2 春	2			1					
	サステイナブルデザイン	2 春	2			1					
	基礎デザイン演習	1 春	2				1				1
	デジタル表現技術	1 秋	2				1				
	3DCG演習	2 秋	2				1				
	デザイン表現論	1 秋	2				1				
	Webデザイン演習	2 春	2								1
	写真表現技術	2 春	2								1
	CAD I	1 秋	2								1
	CAD II	2 春	2								1
	色彩デザイン学	1 秋	2								1
	エルゴノミクスデザイン	2 秋	2								1
	メディア表現論	1 春	2					1			
	メディア表現演習	2 春	2					1			
	映像・画像処理論	1 秋	2				1				
	映像制作演習	2 春	2				1				
	映像制作応用	2 秋	2				1				
	コンピュータミュージック	2 秋	2				1				
	映像の構成と表現	1 春	2								1
	映像の創作と表現	2 春	2								1
	アニメーション制作演習	2 秋	2								1
	企画とシナリオ	2 春	2								2
	視覚伝達デザイン演習	2 春	2						1		
	プロダクトデザイン演習Ⅰ	2 秋	2					1			
	プロダクトデザイン演習Ⅱ	3 秋	2					1			1
	環境プロダクト実験演習	1 秋	2			1					
	リサイクルデザイン論	2 秋	2			1					
	マテリアル論	3 秋	2								1
	家具デザイン	2 秋	2								1
	デザイントレンド	2 春	2								2
	住まいのデザイン	1 春	2			1					
	インテリアのデザイン	1 秋	2			1					
インテリアの環境デザイン	2 春	2			1						
空間・インテリアデザイン演習基礎	1 春	2			1					1	
空間・インテリアデザイン演習Ⅰ	1 秋	2			1					2	
空間・インテリアデザイン演習Ⅱ	2 春	2			1					1	
空間・インテリアデザイン演習Ⅲ	2 秋	2			1					1	
空間・インテリアデザイン演習Ⅳ	3 秋	2			1					1	
構造のデザイン	2 秋	2								1	
空間・インテリア施工	3 秋	2								1	
力とかたち	2 春	2								1	
材料と構法のデザイン	2 春	2								1	
インテリアコーディネート	2 春	2								1	
照明のデザイン	2 秋	2								1	
居住環境の法規	3 秋	2								1	
NPOの経営	2 春	2								1	
ソーシャルビジネス	2 春	2								1	
リーダーシップ論	2 秋	2							1	1	
共生の経済	2 秋	2								3	
コミュニティと政策	3 秋	2								3	
グローバル共生論	3 秋	2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	コミュニティデザイン論	1 秋	2			1					
	コミュニティデザイン演習	2 春	2			1					
	コミュニティビジネス論	2 秋	2			1					
	居住環境の共生デザイン	1 秋	2			1					
	地域遺産マネジメント	2 春	2			1					
	サステイナブルデザイン	2 春	2			1					
	基礎デザイン演習	1 春	2				1				1
	デジタル表現技術	1 秋	2				1				
	3DCG演習	2 秋	2				1				
	デザイン表現論	1 秋	2				1				
	Webデザイン演習	2 春	2								1
	写真表現技術	2 春	2								1
	CAD I	1 秋	2								1
	CAD II	2 春	2								1
	色彩デザイン学	1 秋	2								1
	エルゴノミクスデザイン	2 秋	2								1
	メディア表現論	1 春	2					1			
	メディア表現演習	2 春	2					1			
	映像・画像処理論	1 秋	2				1				
	映像制作演習	2 春	2				1				
	映像制作応用	2 秋	2				1				
	コンピュータミュージック	2 秋	2				1				
	映像の構成と表現	1 春	2								1
	映像の創作と表現	2 春	2								1
	アニメーション制作演習	2 秋	2								1
	企画とシナリオ	2 春	2								2
	視覚伝達デザイン演習	2 春	2						1		
	プロダクトデザイン演習Ⅰ	2 秋	2						1		
	プロダクトデザイン演習Ⅱ	3 秋	2						1		1
	環境プロダクト実験演習	1 秋	2			1					
	リサイクルデザイン論	2 秋	2			1					
	マテリアル論	3 秋	2								1
	家具デザイン	2 秋	2								1
	デザイントレンド	2 春	2								2
	住まいのデザイン	1 春	2			1					
	インテリアのデザイン	1 秋	2			1					
インテリアの環境デザイン	2 春	2			1						
空間・インテリアデザイン演習基礎	1 春	2			1					1	
空間・インテリアデザイン演習Ⅰ	1 秋	2			1					2	
空間・インテリアデザイン演習Ⅱ	2 春	2			1					1	
空間・インテリアデザイン演習Ⅲ	2 秋	2			1					1	
空間・インテリアデザイン演習Ⅳ	3 秋	2			1					1	
構造のデザイン	2 秋	2								1	
空間・インテリア施工	3 秋	2								1	
力とかたち	2 春	2								1	
材料と構法のデザイン	2 春	2								1	
インテリアコーディネート	2 春	2								1	
照明のデザイン	2 秋	2								1	
居住環境の法規	3 秋	2								1	
NPOの経営	2 春	2								1	
ソーシャルビジネス	2 春	2								1	
リーダーシップ論	2 秋	2							1	1	
共生の経済	2 秋	2								3	
コミュニティと政策	3 秋	2								3	
グローバル共生論	3 秋	2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	ゼミナールⅠ	2 秋		2		8	3	3				
	ゼミナールⅡ	3 秋		2		8	3	3				
	ゼミナールⅢ	4 春		2		8	3	3				
	ゼミナールⅣ	4 秋		2		8	3	3				
	卒業研究	4 通		4		8	3	3				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	ゼミナールⅠ	2 秋		2		8	4	2				
	ゼミナールⅡ	3 秋		2		8	4	2				
	ゼミナールⅢ	4 春		2		8	4	2				
	ゼミナールⅣ	4 秋		2		8	4	2				
	卒業研究	4 通		4		8	4	2				
	コミュニケーション・プロジェクト15	3 春		2								1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			8	3	3				
	キリスト教と現代社会	1・2・3・4 春	2									2
	キリスト教と現代思想	1・2・3・4 秋	2									2
	旧約聖書の思想	1・2・3・4 春	2									1
	新約聖書の思想	1・2・3・4 秋	2									1
	キリスト教の成立	1・2・3・4 春	2									1
	キリスト教の発展	1・2・3・4 秋	2									1
	キリスト教と欧米文化	1・2・3・4 春	2									1
	キリスト教と近代日本文化	1・2・3・4 秋	2									1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1・2・3・4 春	2									1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1・2・3・4 秋	2									1
	宗教文化論	1・2・3・4 秋	2									1
	人と歴史	1・2・3・4 春	2									1
	近代日本文学	1・2・3・4 春	2									1
	日本近現代史	1・2・3・4 秋	2									1
	アメリカ文学	1・2・3・4 秋	2									1
	フランス文学	1・2・3・4 春	2									1
	現代中国文化	1・2・3・4 秋	2									1
	現代韓国文化	1・2・3・4 秋	2									1
	音楽と文化	1・2・3・4 秋	2									1
	音楽とキリスト教	1・2・3・4 春	2									1
	環境と音楽	1・2・3・4 秋	2									1
	美術史	1・2・3・4 秋	2									1
	甘えの心理学	1・2・3・4 春	2									1
	青年の心理	1・2・3・4 春	2									1
	市民社会の思想	1・2・3・4 秋	2									1
	共生の倫理	1・2・3・4 秋	2									1
	人と法	1・2・3・4 春	2									1
	日本国憲法	1・2・3・4 秋	2									1
	経済学	1・2・3・4 春	2									1
	政治学入門	1・2・3・4 春	2									1
	家族社会学	1・2・3・4 春	2									1
	生物と環境	1・2・3・4 春	2									1
	地理学	1・2・3・4 春	2									1
	天文学	1・2・3・4 春	2									1
	科学史	1・2・3・4 秋	2									1
	数学	1・2・3・4 春	2									1
	統計学	1・2・3・4 秋	2									1
	土のデザイン(陶芸基礎)	1・2・3・4 春・秋	1									1
	茶道(基礎)	1・2・3・4 春・秋	1									1
	KGUキャリアデザイン入門	1 春	2			1						1
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1・2・3 秋	2									2
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2・3 春	2									3
	コンピュータ・リテラシー	1 春	2									6
	Web コンテンツ作成	1・2・3・4 秋	2									2
数値データ処理	1・2・3・4 秋	2									2	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1・2・3・4 秋	2			1						1	
データベース・ソフトの活用	1・2・3・4 秋	2									2	
文書作成ソフトの活用	1・2・3・4 秋	2									1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養ゼミナール	1 春	2			8	4	2				
	キリスト教と現代社会	1・2・3・4 春	2									2
	キリスト教と現代思想	1・2・3・4 秋	2									2
	旧約聖書の思想	1・2・3・4 春	2									1
	新約聖書の思想	1・2・3・4 秋	2									1
	キリスト教の成立	1・2・3・4 春	2									1
	キリスト教の発展	1・2・3・4 秋	2									1
	キリスト教と欧米文化	1・2・3・4 春	2									1
	キリスト教と近代日本文化	1・2・3・4 秋	2									1
	哲学Ⅰ(哲学入門)	1・2・3・4 春	2									1
	哲学Ⅱ(哲学と現代)	1・2・3・4 秋	2									1
	宗教文化論	1・2・3・4 秋	2									1
	人と歴史	1・2・3・4 春	2									1
	近代日本文学	1・2・3・4 春	2									1
	日本近現代史	1・2・3・4 秋	2									1
	アメリカ文学	1・2・3・4 秋	2									1
	フランス文学	1・2・3・4 春	2									1
	現代中国文化	1・2・3・4 秋	2									1
	現代韓国文化	1・2・3・4 秋	2									1
	音楽と文化	1・2・3・4 秋	2									1
	音楽とキリスト教	1・2・3・4 春	2									1
	環境と音楽	1・2・3・4 秋	2									1
	美術史	1・2・3・4 秋	2									1
	甘えの心理学	1・2・3・4 春	2									1
	青年の心理	1・2・3・4 春	2									1
	市民社会の思想	1・2・3・4 秋	2									1
	共生の倫理	1・2・3・4 秋	2									1
	人と法	1・2・3・4 春	2									1
	日本国憲法	1・2・3・4 秋	2									1
	経済学	1・2・3・4 春	2									1
	政治学入門	1・2・3・4 春	2									1
	家族社会学	1・2・3・4 春	2									1
	生物と環境	1・2・3・4 春	2									1
	地理学	1・2・3・4 春	2									1
	天文学	1・2・3・4 春	2									1
	科学史	1・2・3・4 秋	2									1
	数学	1・2・3・4 春	2									1
	統計学	1・2・3・4 秋	2									1
	土のデザイン(陶芸基礎)	1・2・3・4 春・秋	1									1
	茶道(基礎)	1・2・3・4 春・秋	1									1
	KGUキャリアデザイン入門	1 春	2			1						1
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1・2・3 秋	2									2
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2・3 春	2									3
	コンピュータ・リテラシー	1 春	2									6
	Web コンテンツ作成	1・2・3・4 秋	2									2
数値データ処理	1・2・3・4 秋	2									2	
プレゼンテーション・ソフトの活用	1・2・3・4 秋	2			1						1	
データベース・ソフトの活用	1・2・3・4 秋	2									2	
文書作成ソフトの活用	1・2・3・4 秋	2									1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1・2・3・4 春	2								12
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1・2・3・4 秋	2								13
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								3
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								1
	中国語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語Ⅲ	2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅠ	1・2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅡ	1・2・3・4 秋	2								1
	ハンゲルⅢ	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツⅠ	1・2・3・4 春	1								4
	健康スポーツⅡ	1・2・3・4 秋	1								4
	健康スポーツⅢ	2・3・4 春	1								3
	健康スポーツⅣ	2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツⅤ	3・4 春	1								1
健康スポーツⅥ	3・4 秋	1								1	
KGUキャリアデザイン応用Ⅰ	2・3・4 春	2								1	
海外語学演習(英語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(中国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4 秋	2								1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル1)	1・2・3・4 春	2								12
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル2)	1・2・3・4 秋	2								14
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								3
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								3
	英語リスニング・スキルズ(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語リスニング・スキルズ(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語読解(レベル3)	1・2・3・4 春	2								1
	英語読解(レベル4)	1・2・3・4 秋	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル5)	3・4 春	2								1
	英語コミュニケーション・スキルズ(レベル6)	3・4 秋	2								1
	TOEIC英語(レベル5)	3・4 春	2								1
	TOEIC英語(レベル6)	3・4 秋	2								1
	リミディアル・イングリッシュ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								2
	フランス語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								2
	中国語Ⅰ	1・2・3・4 春	2								1
	中国語Ⅱ	1・2・3・4 秋	2								1
	中国語Ⅲ	2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅠ	1・2・3・4 春	2								1
	ハンゲルⅡ	1・2・3・4 秋	2								1
	ハンゲルⅢ	2・3・4 春	2								1
	健康スポーツⅠ	1・2・3・4 春	1								4
	健康スポーツⅡ	1・2・3・4 秋	1								4
	健康スポーツⅢ	2・3・4 春	1								3
	健康スポーツⅣ	2・3・4 秋	1								3
	健康スポーツⅤ	3・4 春	1								1
健康スポーツⅥ	3・4 秋	1								1	
KGUキャリアデザイン応用Ⅰ	2・3・4 春	2								1	
海外語学演習(英語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(中国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4 春・秋	2								1	
KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4 春	2								1	
KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4 秋	2								1	
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4 秋	2								1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4 秋	2								1
	KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4 春	2								1
	KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4 秋	2								1
	KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4 秋	2								1
	KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4 春	2								1
専門科目	人間共生論入門	1 春	2			2					3
	共生とコミュニケーション	1 秋	2								3
	共生とデザイン	1 秋	2			2	1				
	クリティカル・シンキング	1 秋	2								1
	社会調査法	2 春	2			1					
	社会調査演習	2 秋	2								1
	プロジェクト・マネジメントI	2 秋	2								1
	プロジェクト・マネジメントII	3 秋	2								1
	コミュニケーション・プロジェクト1	3 春	4								1
	コミュニケーション・プロジェクト2	3 春	2								1
	コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋	2								1
	コミュニケーション・プロジェクト4	3 春	2								1
	コミュニケーション・プロジェクト5	3 春	2								1
	コミュニケーション・プロジェクト6	3 春	4								1
コミュニケーション・プロジェクト7	3 春	2								1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4 秋	2									2
	KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4 春	2									2
	KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4 秋	2									1
	KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4 秋	2									1
	KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4 春	2									1
	キリスト教学	1・2・3・4 春・秋	2									2
	文化人類学	1・2・3・4 秋	2									1
	日本神話の世界	2・3・4 春	2									1
	イギリス文学	1・2・3・4 秋	2									1
	ドイツ文学	1・2・3・4 秋	2									1
	女性の生活文化史	2・3・4 春	2									1
	食文化史	1・2・3・4 秋	2									1
	経営学	1・2・3・4 秋	2									1
	社会学	1・2・3・4 秋	2									1
	現代社会と若者	1・2・3・4 秋	2									1
	ジェンダー論	1・2・3・4 秋	2									1
	セクシュアリティ論	1・2・3・4 秋	2									1
	生命と科学	1・2・3・4 秋	2									1
	自然と環境	1・2・3・4 秋	2									1
花のデザイン(華道)	1・2・3・4 春・秋	1									1	
日本語理解I	1・2・3・4 春	1									1	
日本語理解II	1・2・3・4 秋	1									1	
専門科目	人間共生論入門	1 春	2			2						3
	共生とコミュニケーション	1 秋	2									3
	共生とデザイン	1 秋	2			2	1					
	クリティカル・シンキング	1 秋	2									1
	社会調査法	2 春	2					1				
	社会調査演習	2 秋	2									1
	プロジェクト・マネジメントI	2 秋	2									1
プロジェクト・マネジメントII	3 秋	2									1	
コミュニケーション・プロジェクト1	3 春	4									1	
コミュニケーション・プロジェクト2	3 春	2									1	
コミュニケーション・プロジェクト3	3 秋	2									1	
コミュニケーション・プロジェクト4	3 春	2									1	
コミュニケーション・プロジェクト5	3 春	2									1	
コミュニケーション・プロジェクト6	3 春	4									1	
コミュニケーション・プロジェクト7	3 春	2									1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	コミュニケーション・プロジェクト8	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト9	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト10	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト11	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春		2							1	
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春		4							1	
	デザイン・プロジェクト1	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト2	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト3	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト4	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト5	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト6	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト7	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト8	3 春		2		1						
	デザイン・プロジェクト9	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト10	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト11	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト12	3 春		2				1				
	デザイン・プロジェクト13	3 春		2				1				
	デザイン・プロジェクト14	3 春		2				1				
	デザイン・プロジェクト15	3 秋		2			1					
	デザイン・プロジェクト16	3 秋		2			1					
	共生デザイン入門	1 春	2			8	3	3				
	神奈川学	1 秋		2		1					1	
	プレゼンテーションの技術	2 春		2							1	
	市民協働と合意形成	2 秋		2							1	
	近代生活文化史	1 春		2		1						
	デザインの歴史	1 秋		2		1						
	消費社会のデザイン	2 春		2		1						
	食の生活文化史	2 秋		2							1	
	若者文化論	3 秋		2							1	
	モダンアートの歴史	2 秋		2							1	
	写真映像史	1 春		2							1	
	ユニバーサルデザインと現代社会	2 春		2							1	
	社会生活学入門	1 春		2		1						
	ライフデザイン論	1 秋		2		1						
	都市生活デザイン論	2 秋		2		1						
	住まいの生活文化史	1 秋		2		1						
	衣の生活文化史	2 春		2		1						
	アートと社会	2 秋		2		1						
	美術とモード	3 秋		2		1						
	消費者心理とマーケティング	1 春		2		1						
	デザインの心理	1 秋		2		1						
	環境と心理	2 春		2		1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	コミュニケーション・プロジェクト8	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト9	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト10	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト11	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト12	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト13	3 春		2								1
	コミュニケーション・プロジェクト14	3 春		4								1
	デザイン・プロジェクト1	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト2	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト3	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト4	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト5	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト6	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト7	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト8	3 春		2			1					
	デザイン・プロジェクト9	3 春		2				1				
	デザイン・プロジェクト10	3 春		2				1				
	デザイン・プロジェクト11	3 春		2				1				
	デザイン・プロジェクト12	3 春		2					1			
	デザイン・プロジェクト13	3 春		2					1			
	デザイン・プロジェクト14	3 春		2						1		
	デザイン・プロジェクト15	3 秋		2			1					
	デザイン・プロジェクト16	3 秋		2			1					
	共生デザイン入門	1 春	2			8		4		2		
	神奈川学	1 秋		2		1						1
	プレゼンテーションの技術	2 春		2								1
	市民協働と合意形成	2 秋		2								1
	近代生活文化史	1 春		2		1						
	デザインの歴史	1 秋		2		1						
	消費社会のデザイン	2 春		2		1						
	食の生活文化史	2 秋		2								1
	若者文化論	3 秋		2								1
	モダンアートの歴史	2 秋		2								1
	写真映像史	1 春		2								1
	ユニバーサルデザインと現代社会	2 春		2								1
	社会生活学入門	1 春		2		1						
	ライフデザイン論	1 秋		2		1						
	都市生活デザイン論	2 秋		2		1						
	住まいの生活文化史	1 秋		2		1						
	衣の生活文化史	2 春		2		1						
	アートと社会	2 秋		2		1						
	美術とモード	3 秋		2		1						
	消費者心理とマーケティング	1 春		2		1						
	デザインの心理	1 秋		2		1						
	環境と心理	2 春		2		1						

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	デザインのための心理調査	2 秋	2			1						
	ブランド論	1 秋	2								1	
	広告論	2 春	2								1	
	コンテンツ・マーケティング	4 春	2								1	
	デザイン企画論	1 秋	2			1						
	デザインプロデュース論	2 春	2			1						
	デザインプロデュース演習	2 秋	2			1						
	デザインマネジメント論	3 秋	2			1						
	未利用資源論	3 秋	2			1					1	
	新エネルギー企画論	2 春	2			1						
	エコビジネス	3 秋	2								1	
	エコロジカルデザイン	1 春	2			1		1				
	自然共生社会論	1 春	2					1				
	自然共生デザイン論	1 秋	2					1				
	自然共生デザイン演習	1 秋	2					1				
	コミュニティデザイン論	1 秋	2				1					
	コミュニティデザイン演習	2 春	2				1					
	コミュニティビジネス論	2 秋	2				1					
	居住環境の共生デザイン	1 秋	2				1					
	地域遺産マネジメント	2 春	2			1						
	サステナブルデザイン	2 春	2				1					
	基礎デザイン演習	1 春	2					1			1	
	デジタル表現技術	1 秋	2					1				
	3DCG演習	2 秋	2					1				
	デザイン表現論	1 秋	2					1				
	Webデザイン演習	2 春	2								1	
	写真表現技術	2 春	2								1	
	CAD I	1 秋	2								1	
	CAD II	2 春	2								1	
	色彩デザイン学	1 秋	2								1	
	エルゴノミクスデザイン	2 秋	2								1	
	メディア表現論	1 春	2					1				
	メディア表現演習	2 春	2					1				
	映像・画像処理論	1 秋	2				1					
	映像制作演習	2 春	2				1					
	映像制作応用	2 秋	2				1					
	コンピュータミュージック	2 秋	2				1					
	映像の構成と表現	1 春	2								1	
	映像の創作と表現	2 春	2								1	
	アニメーション制作演習	2 秋	2								1	
企画とシナリオ	2 春	2								2		
視覚伝達デザイン演習	2 春	2					1					
プロダクトデザイン演習 I	2 秋	2					1					
プロダクトデザイン演習 II	3 秋	2					1				1	
環境プロダクト実験演習	1 秋	2			1							
リサイクルデザイン論	2 秋	2			1							
マテリアル論	3 秋	2								1		
家具デザイン	2 秋	2								1		
デザイントレンド	2 春	2								1		
住まいのデザイン	1 春	2			1							
インテリアのデザイン	1 秋	2			1							
インテリアの環境デザイン	2 春	2				1						
空間・インテリアデザイン演習基礎	1 春	2			1					1		
空間・インテリアデザイン演習 I	1 秋	2			1						2	
空間・インテリアデザイン演習 II	2 春	2			1						1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	デザインのための心理調査	2 秋	2			1						
	ブランド論	1 秋	2									1
	広告論	2 春	2									1
	コンテンツ・マーケティング	4 春	2									1
	デザイン企画論	1 秋	2			1						
	デザインプロデュース論	2 春	2			1						
	デザインプロデュース演習	2 秋	2			1						
	デザインマネジメント論	3 秋	2			1						
	未利用資源論	3 秋	2			1						1
	新エネルギー企画論	2 春	2			1						
	エコビジネス	3 秋	2									1
	エコロジカルデザイン	1 春	2			1		1				
	自然共生社会論	1 春	2					1				
	自然共生デザイン論	1 秋	2					1				
	自然共生デザイン演習	1 秋	2					1				
	コミュニティデザイン論	1 秋	2				1					
	コミュニティデザイン演習	2 春	2				1					
	コミュニティビジネス論	2 秋	2				1					
	居住環境の共生デザイン	1 秋	2				1					
	地域遺産マネジメント	2 春	2			1						
	サステナブルデザイン	2 春	2				1					
	基礎デザイン演習	1 春	2					1			1	
	デジタル表現技術	1 秋	2					1				
	3DCG演習	2 秋	2					1				
	デザイン表現論	1 秋	2					1				
	Webデザイン演習(未開講)	2 春	2								1	
	写真表現技術	2 春	2								1	
	CAD I	1 秋	2								1	
	CAD II	2 春	2								1	
	色彩デザイン学	1 秋	2								1	
	エルゴノミクスデザイン	2 秋	2								1	
	メディア表現論	1 春	2					1				
	メディア表現演習	2 春	2					1				
	映像・画像処理論	1 秋	2				1					
	映像制作演習	2 春	2				1					
	映像制作応用	2 秋	2				1					
	コンピュータミュージック	2 秋	2				1					
	映像の構成と表現	1 春	2								1	
	映像の創作と表現	2 春	2								1	
	アニメーション制作演習	2 秋	2								1	
企画とシナリオ	2 春	2								2		
視覚伝達デザイン演習	2 春	2					1					
プロダクトデザイン演習 I	2 秋	2					1					
プロダクトデザイン演習 II	3 秋	2					1				1	
環境プロダクト実験演習	1 秋	2			1							
リサイクルデザイン論	2 秋	2			1							
マテリアル論	3 秋	2								1		
家具デザイン	2 秋	2								1		
デザイントレンド	2 春	2								1		
住まいのデザイン	1 春	2			1							
インテリアのデザイン	1 秋	2			1							
インテリアの環境デザイン	2 春	2				1						
空間・インテリアデザイン演習基礎	1 春	2			1					1		
空間・インテリアデザイン演習 I	1 秋	2			1						2	
空間・インテリアデザイン演習 II	2 春	2			1						1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	空間・インテリアデザイン演習Ⅲ	2 秋	2			1					1
	空間・インテリアデザイン演習Ⅳ	3 秋	2			1					1
	構造のデザイン	2 秋	2								1
	空間・インテリア施工力とカタチ	3 秋	2								1
	力とカタチ	3 春	2								1
	材料と構法のデザイン	2 春	2								1
	インテリアコーディネート	2 秋	2								1
	照明のデザイン	2 秋	2								1
	居住環境の法規	3 秋	2								1
	NPOの経営	2 春	2								1
	ソーシャルビジネス	2 春	2					1			1
	リーダーシップ論	2 秋	2								1
	共生の経済	2 秋	2								3
	コミュニティと政策	3 秋	2								3
	グローバル共生論	3 秋	2								1
	ゼミナールⅠ	2 秋	2			8	3	3			
	ゼミナールⅡ	3 秋	2			8	3	3			
ゼミナールⅢ	4 春	2			8	3	3				
ゼミナールⅣ	4 秋	2			8	3	3				
卒業研究	4 通	4			8	3	3				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	空間・インテリアデザイン演習Ⅲ	2 秋	2							1		1
	空間・インテリアデザイン演習Ⅳ	3 秋	2							1		1
	構造のデザイン	2 秋	2									1
	空間・インテリア施工力とカタチ	3 秋	2									1
	力とカタチ	3 春	2									1
	材料と構法のデザイン	2 春	2									1
	インテリアコーディネート	2 秋	2									1
	照明のデザイン	2 秋	2									1
	居住環境の法規	3 秋	2									1
	NPOの経営	2 春	2									1
	ソーシャルビジネス	2 春	2							1		1
	リーダーシップ論	2 秋	2									1
	共生の経済	2 秋	2									3
	コミュニティと政策	3 秋	2									3
	グローバル共生論	3 秋	2									1
	ゼミナールⅠ	2 秋	2			8		4	2			
	ゼミナールⅡ	3 秋	2			8		4	2			
ゼミナールⅢ	4 春	2			8		4	2				
ゼミナールⅣ	4 秋	2			8		4	2				
卒業研究	4 通	4			8		4	2				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・開講クラス増加により、「キリスト教と現代社会」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・誤記修正のため、「フランス文学」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・誤記修正のため、「日本国憲法」の配当時期を「春」から「秋」に変更。
- ・誤記修正のため、「政治学入門」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・科目内容の充実のため、「KGUキャリアデザイン入門」の専任教員等の配置の「兼任・兼任0」を「兼任・兼任1」に変更。
- ・全学共通キャリア教育科目に伴い、「KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ」の配当年次を「1・2」から「1・2・3」に変更。また開講クラス増加により、専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・開講クラス増加により、「KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・担当者変更および担当者間での担当科目の調整に伴い、「英語コミュニケーション・スキルズ（レベル1）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任12」に変更。
- ・開講クラス増加により、「健康スポーツⅠ」、「健康スポーツⅡ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・全学共通キャリア教育科目新設により、「KGUキャリアデザイン応用Ⅰ」を追加。
- ・教育内容の充実のため、短期留学の成果を認定する「海外語学演習(英語)」、「海外語学演習(韓国語)」、「海外語学演習(フランス語)」、「海外語学演習(ドイツ語)」を追加。
- ・全学共通科目新設により、「KGUかながわ学(行政)」、「KGUかながわ学(経済)」、「KGUかながわ学(政治)」、「KGUかながわ学(スポーツ)」、「KGUかながわ学(歴史・文化)」、「KGUかながわ学(自然)」、「KGUかながわ学(健康)」、「KGUかながわ学(地域づくり)」、「KGUかながわ学(地域安全)」を追加。
- ・誤記修正のため、「企画とシナリオ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。

【平成29年度】

- ・担当講師の准教授への昇任により、「教養ゼミナール」の専任教員等の配置の「准教授3」を「准教授4」に、「講師3」を「講師2」に変更。
- ・担当者変更および担当者間での担当科目の調整に伴い、「英語コミュニケーション・スキルズ（レベル2）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任13」から「兼任・兼任14」に変更。
- ・科目内容の充実のため、「KGUかながわ学(歴史・文化)」、「KGUかながわ学(自然)」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「キリスト教学」、「文化人類学」、「日本神話の世界」、「イギリス文学」、「ドイツ文学」、「女性の生活文化史」、「食文化史」、「経営学」、「社会学」、「現代社会と若者」、「ジェンダー論」、「セクシュアリティ論」、「生命と科学」、「自然と環境」、「花のデザイン(華道)」、「日本語理解Ⅰ」、「日本語理解Ⅱ」を追加。
- ・担当講師の准教授への昇任により、「デザイン・プロジェクト14」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当講師の准教授への昇任により、「共生デザイン入門」の専任教員等の配置の「准教授3」を「准教授4」に、「講師3」を「講師2」に変更。
- ・担当講師の准教授への昇任により、「デジタル表現技術」、「3DCG演習」、「メディア表現論」、「メディア表現演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目内容の充実のため、「空間・インテリアデザイン演習Ⅰ」の専任教員等の配置の「兼任・兼任1」を「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当講師の准教授への昇任により、「ゼミナールⅠ」、「ゼミナールⅡ」、「ゼミナールⅢ」、「ゼミナールⅣ」、「卒業研究」の専任教員等の配置の「准教授3」を「准教授4」に、「講師3」を「講師2」に変更。

【平成30年度】

- ・担当者変更および担当者間での担当科目の調整に伴い、「英語コミュニケーション・スキルズ（レベル2）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任14」から「兼任・兼任13」に変更。
- ・履修者数を勘案し開講クラス減少により、「健康スポーツⅢ」、「健康スポーツⅣ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「KGUかながわ学（スポーツ）」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・全学共通キャリア教育科目新設により、「KGUインターンシップⅠ（事前指導）」、「KGUインターンシップⅡ（実習）」を追加。
- ・全学共通科目新設により、「KGUかながわ学（コミュニティ）」、「地域創生特論1（横浜）」、「地域創生特論2（川崎）」、「地域創生特論3（横須賀）」、「地域創生特論4（鎌倉）」、「地域創生特論5（逗子）」、「地域創生特論6（三浦）」、「地域創生特論7（葉山）」、「地域創生特論8（厚木）」、「地域創生特論9（茅ヶ崎）」、「地域創生特論10（小田原）」、「地域創生特論11（神奈川）」、「【神奈川県情報サービス産業協会協力講座】かながわ学（IT産業）」を追加。
- ・教育効果を考慮し、「クリティカル・シンキング」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・週時間数を変更し、「コミュニケーション・プロジェクト4」の単位数を「選択2」から「選択4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「市民協働と合意形成」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・誤記修正のため、「エコビジネス」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・科目内容の充実のため、「デザイントレンド」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当兼任講師の辞任により、「共生の経済」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「コミュニケーション・プロジェクト15」を追加。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度新設であれば平成27年度、平成29年度新設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度新設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
4 科目	207 科目	0 科目	211 科目	4 科目 [0]	255 科目 [48]	0 科目 [0]	259 科目 [48]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{211} = \boxed{0.00} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	
	校舎敷地	251,341.83 250,351.44 m ²	0.00 m ²	26,381.89 m ²	277,723.72 276,733.33 m ²	・うち釜利谷校地運動 場用地23,515.00m ² を 関東学院高等学校774 名、関東学院中学校 774名と共用 神奈川県基準面積： 高等学校 校 地： 1人当たり20m ² 、 運動場： 1人当たり10m ² 合計：23,220m ² 、 中学校 運動場： 8,400m ²
	運動場用地	78,204.49 77,127.52 m ²	23,515.00 m ²	13,666.31 14,549.55 m ²	115,385.80 115,192.07 m ²	・左記のうち、 1,090.80m ² 借用 貸与期間：平成17年4 月1日から30年間 (28)
	小 計	329,546.32 327,478.96 m ²	23,515.00 m ²	40,048.20 40,931.44 m ²	393,109.52 391,925.40 m ²	・小田原校地のうち、 871.00m ² 借用 借用期間：平成元年12 月7日から30年間
	そ の 他	7,554.89 6,454.22 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	7,554.89 6,454.22 m ²	・旧幼稚園舎跡地の大学 への移管による、専用 校舎敷地、運動場用地 の変更 (28) (校舎敷地990.39m ² 増、運動場用地 1,076.97m ² 増)
	合 計	337,101.21 333,933.18 m ²	23,515.00 m ²	40,048.20 40,931.44 m ²	400,664.41 398,379.62 m ²	・別地売却による共有 する他の学校等の専用 運動場用地の変更 (28) (883.24m ² 減)
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体
		143,631.04 144,288.00 135,963.61 (135,963.61m ²)	0.00 m ² (0.00m ²)	0.00 m ² (0.00m ²)	143,631.04 144,288.00 135,963.61 (135,963.61m ²)	既設施設改修、算入区 分修正による変更 (30) 新棟完成、既設施設改 修による変更 (28)
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	161 163 141 室	110 107 101 102 室	185 181 190 175 室	24 26 27 室 (補助職員 30人)	9 室 (補助職員 10人)	既設施設改修による変 更 (30) 新棟完成、既設施設改 修による変更 (28) (29)

(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		専任講師1名新規採用による変更 (29)					
		人間共生学部	コミュニケーション学科	13 12	室						
人間共生学部	共生デザイン学科	14	室								
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	「機械・器具」以外学部単位での特定不能のため、大学全体の数 教育用図書・器具を精査、充実したことによる変更 (28) (29) (30)			
	人間共生学部 コミュニケーション学科 共生デザイン学科	1,468,937 [416,220] (1,438,394 [411,803]) (1,427,110 [410,439]) (1,416,950 [409,107]) (1,468,937 [407,537])	24,431 [14,883] (25,683 [13,660]) (26,680 [13,660]) (24,431 [14,883]) (22,173 [12,628])	11,133 [11,126] (10,889 [9,639]) (11,133 [11,126]) (8,875 [8,871])	12,299 (11,653) (11,607) (11,472) (11,375)	57 (66) (61) (57)	- (-)				
	計	1,468,937 [416,220] (1,438,394 [411,803]) (1,427,110 [410,439]) (1,416,950 [409,107]) (1,468,937 [407,537])	24,431 [14,883] (25,683 [13,660]) (26,680 [13,660]) (24,431 [14,883]) (22,173 [12,628])	11,133 [11,126] (10,889 [9,639]) (11,133 [11,126]) (8,875 [8,871])	12,299 (11,653) (11,607) (11,472) (11,375)	57 (66) (61) (57)	- (-)				
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	14,808.27㎡		1,408席		1,609,723冊						
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体			
	7,237.77㎡		野球場1面、陸上競技場1面、テニスコート10面								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	コミュニケーション学科	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費には電子ジャーナルに関する費用を含む 「教員1人当り研究費等」出張費等研究単価の見直しによる(28)	
		教員1人当り研究費等		576千円 619千円	719千円	図書購入費	8,594千円	6,300千円	6,300千円		
		共同研究費等		0千円	0千円	設備購入費	27,952千円	25,000千円	25,000千円		
		共生デザイン学科	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		「学生1人当り納付金」授業料、施設費、実験実習費値上げによる変更(29) 実験実習費改定による変更(28)
		教員1人当り研究費等		559千円 579千円	677千円	図書購入費	5,072千円	3,700千円	3,700千円		
		共同研究費等		0千円	0千円	設備購入費	16,496千円	15,000千円	15,000千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	人間共生学部										
	コミュニケーション学科	1,357千円 1,282千円 1,262千円	1,077千円 1,002千円 972千円	1,077千円 1,002千円 972千円	1,077千円 1,002千円 972千円	— 千円	— 千円				
	共生デザイン学科	1,457千円 1,382千円 1,377千円	1,177千円 1,102千円 1,097千円	1,177千円 1,102千円 1,097千円	1,177千円 1,102千円 1,097千円	— 千円	— 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入および資産運用収入から充当する。								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は 称号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部								神奈川県 横浜市金沢区	文学部 平成27年4月学生募 集停止
現代社会学科	4	-	-	-	学士 (社会学)	-	昭和 43年度	釜利谷南 三丁目22番2号	
国際文化学部								神奈川県 横浜市金沢区	国際文化学部 平成27年4月 文学 部より名称変更
英語文化学科	4	138	3年次 3	534	学士 (英語文 化)	1.14	昭和 43年度	釜利谷南 三丁目22番2号	英語文化学科 平成27年4月 英語英米文学科から 名称変更
比較文化学科	4	138	3年次 3	534	学士 (比較文 化)	1.05	平成 14年度		英語文化学科、比較 文化学科 平成30年度入学定員 増 (8)
社会学部								神奈川県 横浜市金沢区	社会学部 平成30年度入学定員 増 (15)
現代社会学科	4	195	3年次 2	739	学士 (社会 学) 又は 学士 (社会福 祉学)	1.08	平成 27年度	釜利谷南 三丁目22番2号	
経済学部								神奈川県 横浜市金沢区	経済学部 経済学科 平成30年度入学定員 増 (19)
経済学科	4	352	3年次 3	1,357	学士 (経済学)	1.10	昭和 24年度	六浦東 一丁目50番1号	経営学科 平成29年4月より学 生募集停止
経営学科	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	昭和 37年度		
経営学部								神奈川県 横浜市金沢区	経営学部 平成30年度入学定員 増 (19)
経営学科	4	352	3年次 3	685	学士 (経営学)	1.08	平成 29年度	六浦東 一丁目50番1号	

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
<u>法学部</u>	年	人	年次人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	法学部 法学科 平成29年度入学定員減(△130) 平成30年度入学定員増(15)
法学科	4	215	3年次 2	1,079	学士(法学)	0.93	平成30年度		
地域創生学科	4	111	3年次 2	211	学士(法学)	1.12	平成29年度		地域創生学科 平成30年度入学定員増(11)
<u>工学部</u>								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	工学部 平成25年4月より学生募集停止
機械工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和24年度		
電気電子情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和25年度		
情報ネット・メディア工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成16年度		
建築学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和24年度		
社会環境システム学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和31年度		
物質生命科学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和35年度		
<u>理工学部</u>								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	理工学部 平成29年度入学定員増(22) 学系別増減内訳 生命学系(12) 数物学系(10) 化学学系(12) 機械学系(△6) 電気学系(△3) 情報学系(△8) 土木学系(5)
理工学科		480	3年次 4	1,830	学士(理工学)		平成25年度		
生命学系	4	63		219		0.98			
数物学系	4	31		101		1.01			
化学学系	4	63		219		0.92			平成30年度入学定員増(20) 学系別内訳 生命学系(3) 数物学系(1) 化学学系(3) 機械学系(4) 電気学系(3) 情報学系(4) 土木学系(2)
機械学系	4	96		384		1.05			
電気学系	4	68		269		1.07			
情報学系	4	104		420		1.07			
土木学系	4	55		204		1.13			平成30年度 3年次編入学定員減(△6)

大学の名称	関東学院大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収定 容員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<u>建築・環境学部</u>	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	建築・環境学部 平成30年度入学定員 増 (8)
<u>建築・環境学科</u>	4	138	3年次 2	532	学士 (建築・ 環境学)	1.04	平成 25年度		
人間環境学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	人間環境学部 現代コミュニケーション学科 及び人間環境デザイン 学科については 平成28年4月より学 生募集停止
現代コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (コミュニ ケーション学)	-	平成 14年度		
人間環境デザイン学科	4	-	-	-	学士 (人間 環境学)	-	平成 14年度		健康栄養学科及び人 間発達学科について は 平成27年4月より学 生募集停止
健康栄養学科	4	-	-	-	学士 (健康 栄養学)	-	平成 14年度		
人間発達学科	4	-	-	-	学士 (人間 発達学)	-	平成 14年度		
人間共生学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	人間共生学部 コミュニケーション学科 平成30年度入学定員 増 (8)
コミュニケーション学科	4	148	3年次 2	430	学士 (コミュニ ケーション学)	1.09	平成 28年度		共生デザイン学科 平成30年度入学定員 増 (5)
共生デザイン学科	4	95	3年次 2	277	学士 (デザイ ン学)	1.07	平成 28年度		
栄養学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>管理栄養学科</u>	4	100	-	400	学士 (栄養 学)	1.07	平成 27年度		
教育学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>こども発達学科</u>	4	140	-	560	学士 (教育 学)	1.02	平成 27年度		
看護学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
看護学科	4	80	-	320	学士 (看護 学)	1.10	平成 25年度		

大学の名称	関東学院大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 度	所 在 地	
文学研究科 (博士前期課程)	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区	
英語英米文学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.12	平成 5年度	釜利谷南 三丁目22番2号	
比較日本文化専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.37	平成 18年度		
社会学専攻 (博士後期課程)	2	8	-	16	修士 (社会 学)	0.49	平成 7年度		
英語英米文学専攻	3	3	-	9	博士 (文学)	0.00	平成 8年度		
比較日本文化専攻	3	2	-	6	博士 (文学)	0.33	平成 20年度		
社会学専攻	3	2	-	6	博士 (社会 学)	0.66	平成 9年度		
経済学研究科 (博士前期課程)								神奈川県 横浜市金沢区	
経済学専攻	2	10	-	20	修士 (経済 学)	0.20	昭和 41年度	六浦東 一丁目50番1号	
経営学専攻 (博士後期課程)	2	10	-	20	修士 (経営 学)	0.25	平成 6年度		
経済学専攻	3	5	-	15	博士 (経済 学)	0.13	平成 11年度		
経営学専攻	3	5	-	15	博士 (経営 学)	0.06	平成 8年度		
法学研究科 (博士前期課程)								神奈川県 横浜市金沢区	
法学専攻	2	8	-	16	修士 (法学)	0.37	平成 7年度	六浦東 一丁目50番1号	
法学専攻 (博士後期課程)	3	2	-	6	博士 (法学)	0.00	平成 9年度		

大学の名称	関東学院大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<u>工学研究科</u>	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区	
(博士前期課程) 機械工学専攻	2	7	-	14	修士 (工学)	0.78	昭和 41年度	六浦東 一丁目50番1号	
電気工学専攻	2	7	-	14	修士 (工学)	0.64	昭和 43年度		
情報学専攻	2	3	-	6	修士 (工学)	0.66	平成 28年度		
建築学専攻	2	10	-	20	修士 (工学)	1.70	昭和 41年度		
土木工学専攻	2	5	-	10	修士 (工学)	1.30	昭和 43年度		
物質生命科学専攻	2	12	-	24	修士 (工学)	1.24	昭和 41年度		
(博士後期課程) 電気工学専攻	3	-	-	-	博士 (工学)	-	平成 9年度		工学研究科博士後期 課程 電気工学専攻につい ては 平成28年4月より学 生募集停止
建築学専攻	3	3	-	9	博士 (工学)	0.22	昭和 52年度		
総合工学専攻	3	7	-	21	博士 (工学)	0.94	平成 28年度		
<u>看護学研究科</u> (修士課程) 看護学専攻	2	8	-	16	修士 (看護学)	0.62	平成 29年度	神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
法務研究科 実務法学専攻 (専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士 (専門職)	-	平成 16年度	神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	法務研究科実務法学 専攻については 平成27年4月より学 生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
<p>設 置 時 (平成28年5月)</p>	<p>既設学部等（法学部法 学科）の定員充足率の 平均が0.7倍未満と なっていることから、 学生確保に努めるとと もに、入学定員の見直 しについて検討するこ と。</p>	<p>改善意見 学生確保に努めるべく、 2016（平成28）年度の学生 募集において、全学的な募 集活動とともに、例年に加 え学部独自の広報にも力を 入れた。また、2016年度の 新入生から修学地を小田原 から金沢八景（横浜市）に 変更（在学生については、 2017年度に全員変更）する こととし、このことも併せ て広報をおこなった。 2016（平成28）年5月1日時 点において、入学者数は、 入学定員330人に対して、 347人（入学定員超過1.05 倍）であり、定員の確保は なされた。次年度（2017（平 成29）年度は）、加えて、学 部改組により、新学科を設 置することとしており、収 容定員1,320（入学定員330 人）のうち、404人（入学定 員100人 3年次編入学定員2 人）を新学科の定員に振替 え、法学科の定員は、804人 （入学定員200人 3年次編 入学定員2人）に変更（減 少）する。 上記のとおり、新学科の設 置に向け、2015（平成27）年 10月に「認可又は届出」の 事前相談を行い、届出によ る設置「可」の結果を得て おり、現在5月末に設置の届 出を行うべく準備を進めて いる。当該学科の設置に伴 い、法学科の入学定員を330 人から200人に減じる。 (28) 昨年度報告のとおり、 2017（平成29）年度から、法 学科の入学定員を330人から 200人に減じている。 2017年5月1日時点におい て、入学者数は、入学定員 200人に対して、216人（入 学定員超過1.08倍）であ り、定員の確保はなされ た。(29) 2018（平成30）年度から、法 学科の入学定員を200名から 215名に増加させている。 2018年5月1日時点におい て、2018年度の入学者数は 218名（入学定員超過率 1.01）であり、また過去4年 間の入学定員超過率の平均 も0.93となっており、入学 定員の確保はなされてい る。(30)</p>	<p>履行済</p>

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	建築・環境学部建築・環境学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 改善意見	建築・環境学部建築・環境学科は、専任教員19名のうち、14名を既設の工学部建築学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢（65歳）を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」（昭和51年4月1日制定）により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末（学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度）までとしており、その後任として、若手・中堅の者（年齢層としては、35歳～49歳）を中心に採用することを計画してきた。 その結果、2017年度末の年齢構成は、 30歳～39歳 1名、 40歳～49歳 6名、 50歳～59歳 8名、 60歳～65歳 0名、 66歳～69歳 3名、 70歳 1名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 なお、2018年度以降の退職年齢を超える専任教員数は、2018年度末3名（15.7%）、2019年度末2名（10.5%）、2020年度末1名（5.2%）と段階的に減らし、2021年度末には0名とすることを計画している。 （括弧内は、全教員数に対する割合）（29）	履行済

区 分	留 意 事 項 等	改 善 意 見	履 行 状 況	未 履 行 事 項 に つ い て の 実 施 計 画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	建築・環境学部建築・環境学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。		建築・環境学部建築・環境学科は、専任教員19名のうち、14名を既設の工学部建築学科からの移籍により配置したため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしており、その後任として、若手・中堅の者(年齢層としては、35歳～49歳)を中心に採用することを計画してきた。その結果、2018年度末の年齢構成は、 50歳以下 7名、 51歳～60歳 8名、 61歳～65歳 0名、 66歳～70歳 3名、 と、計画通り若年化を図ることができている。 なお、2019年度以降の退職年齢を超える専任教員数は、2019年度末2名(11.1%)、2020年度末1名(5.6%)と段階的に減らし、2021年度末には0名とすることを計画している。 (括弧内は、現在の全教員数18名に対する割合) (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	改 善 意 見	履 行 状 況	未 履 行 事 項 に つ い て の 実 施 計 画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	社会学部現代社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。		社会学部現代社会学科は、専任教員16名のうち、14名を既設の文学部現代社会学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。 現人員における完成年度(2018年度末)の年齢構成は、 40歳～49歳 6名、 50歳～59歳 3名、 60歳～65歳 1名、 66歳～69歳 4名、 70歳以上 2名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善する。(29)	履行済
			本件に関する平成30年度の履行状況は、下記平成29年度調査結果に対する履行状況と同じ。(30)	

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	人間共生学部共生デザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見 人間共生学部共生デザイン学科は、専任教員14名のうち、12名を既設の人間環境学部、理工学部からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2019年度末)の年齢構成は、 40歳～49歳 5名、 50歳～59歳 5名、 60歳～65歳 1名、 66歳～69歳 3名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善する。(29)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	人間共生学部共生デザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見 人間共生学部共生デザイン学科は、専任教員14名のうち、12名を既設の人間環境学部、理工学部からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2019年度末)の年齢構成は、 50歳以下 6名、 51歳～60歳 4名、 61歳～65歳 1名、 66歳～69歳 3名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善することを計画している。 (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	社会学部現代社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	改善意見 社会学部現代社会学科は、専任教員16名のうち、14名を既設の文学部現代社会学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢（65歳）を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」（昭和51年4月1日制定）により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末（学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度）までとしている。 現人員における完成年度の（2018年度末）の年齢構成は、 50歳以下 7名、 51歳～60歳 2名、 61歳～65歳 1名、 66歳～69歳 4名、 70歳以上 2名（2018年度末をもって退職） と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度以降の退職年齢（65歳）を超える専任教員の割合は、2020年度までは現状と同程度となるが、2021年度には12.5%までに減少する。また、それまでの間に5名の教員が定年退職となり、その後任採用人事（退職教員の後任人事）において、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用、教育研究の継続性を考慮した年齢構成による教員配置にすることを計画している。 (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	看護学研究科看護学専攻(M)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見 看護学研究科看護学専攻(M)は、専任教員全13名が基礎となる看護学部を兼ねている。また、教員のうち、7名は、博士の学位を有しており、それぞれの授業科目を担当するのに十分な研究業績と実務経験を有するものを配置したことにより、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2018年度末)の年齢構成は、 50歳以下 3名、 51歳～60歳 5名、 61歳～65歳 2名、 66歳～69歳 2名、 70歳 1名(2018年度末をもって退職) と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度以降も退職年齢(65歳)を超える専任教員数は、2から3名で推移していくが、本学看護学部の若手専任教員を、教育研究経験、業績を有する教授陣の指導の下、教育・研究活動を積み上げ、学位取得等により、研究者としてのスキルアップを図り、研究科担当者の後進として育てることで、退職年齢を超える専任教員数の割合の低下を図っていく。またそれと併せて、2019年度末、2021年度末に定年退職する教員の後任採用人事(退職教員の後任人事)においては、外部から新たな人材を迎え、組織の活性化とともに年齢構成のバランスを図り、教育研究の継続性、活性化等を図ることを計画している。(30)	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<人間共生学部 共生デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>全学的な体制：大学FD支援委員会を設置し、全学的取り組みとして、授業公開、学生に対する授業評価アンケート等を実施していたが、2013（平成25）年4月から関東学院大学高等教育研究・開発センターが設置されたことに伴い同センターにおいて実施している。 （関東学院大学高等教育研究・開発センター（規程 別紙）） 具体的な施策を検討する作業部会として、FD推進部会を設置している。</p> <p>学部における体制：関東学院大学人間共生学部FD委員会（規程 別紙）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>全学的な体制：2017年度第1回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年4月26日（水）参加者（17名） 2017年度第2回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年5月31日（水）参加者（16名） 2017年度第3回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年6月28日（水）参加者（15名） 2017年度第4回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年7月26日（水）参加者（17名） 2017年度第5回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年10月25日（水）参加者（15名） 2017年度第6回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年11月29日（水）参加者（16名） 2017年度第7回高等教育研究・開発センター運営委員会：2018年1月31日（水）参加者（16名） 2017年度第8回高等教育研究・開発センター運営委員会：2018年2月28日（水）参加者（16名） 2017年度高等教育研究・開発センターFD推進部会：2017年度は開催なし</p> <p>学部における状況：</p> <p>第1回人間共生学部FD委員会：2017年 5月17日（水）参加者（4名） 第2回人間共生学部FD委員会：2017年11月 8日（水）参加者（4名） 第3回人間共生学部FD委員会：2018年 1月17日（水）参加者（4名） 第4回人間共生学部FD委員会：2018年 3月 9日（金）参加者（4名） 第5回人間共生学部FD委員会：2018年 3月31日（土）参加者（4名）</p>
--

c 委員会の審議事項等

全学的体制

2017年度第1回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度 学生による授業改善アンケートおよび中間アンケートの実施日について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第2回について
3. 2017年度高等教育研究・開発センター部会について

2017年度第2回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. Webによる授業改善アンケートについて
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第3回について
3. 「関東学院大学版FDの定義」検討ワーキンググループの設置について

2017年度第3回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 「関東学院大学版FDの定義」検討ワーキンググループの構成員について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第4回について
3. J P F F（全国私立大学FD連携フォーラム）総会報告
4. 授業改善アンケートにおける委託業者のデータ保有について

2017年度第4回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 公開授業月間（2017年6月）の実施結果報告について
2. 春学期授業改善アンケート回答状況について
3. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第5回について
4. 全学FD・SDフォーラムについて
5. 「関東学院大学版FDの定義」検討WG（第1回）について
6. 夏期休業期間中における学内研修会の受託状況について

2017年度第5回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 「関東学院大学版FDの定義」検討WG報告
2. 授業改善アンケート秋学期中間アンケート実施スケジュールについて
3. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第6回について

2017年度第6回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. ヨコハマFDフォーラムの開催について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第7回について
3. 「関東学院大学版FDの定義」について

2017年度第7回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度秋学期「公開授業」の参観者について
2. 2017年度秋学期「学生による授業改善アンケート」の回答率について
3. 第3回ヨコハマFDフォーラム開催報告
4. シラバスブラッシュアップ講座
5. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第8回について

2017年度第8回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度「学生による授業改善アンケート」について
2. 2017年度教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）実施報告
3. シラバスブラッシュアップ講座実施報告
4. 2017年度全学共通キャリア教育科目・地域志向科目シラバスチェック実施報告
5. 2018年度教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）について

学部における体制

第1回人間共生学部FD委員会

1. 委員長の選出について
2. 2017年度春学期授業改善アンケート「中間アンケート」の実施について
3. 2017年度春学期公開授業の実施について
4. 授業改善アンケートの項目について
5. 授業改善アンケートのFDへの活用について
6. 「学生による授業改善アンケート結果の活用」（冊子）の作成について
7. 2017年度授業改善アンケートの実施について
8. 2017年度のFD委員会の活動について
9. その他

第2回人間共生学部FD委員会

1. シラバスチェックの実施について
2. 関東学院大学版FD定義 ワーキンググループ案
3. その他

第3回人間共生学部FD委員会

1. 2018年度版シラバス公開前チェックの実施について
2. その他

第4回人間共生学部FD委員会

1. 2018年度版シラバス公開前チェックの実施について
2. その他

第5回人間共生学部FD委員会

1. 2018年度版 シラバス公開前チェックの実施結果について

② 実施状況

a 実施内容

- 全学的な状況：① 関東学院大学 教育実践力向上セミナー（兼新任教職員研修）
② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム
③ 公開授業
④ シラバスブラッシュアップ講座

b 実施方法

- ①関東学院大学 教育実践力向上セミナー（兼新任教職員研修）
- ・ 第1回
 1. 本学のFD活動の紹介
 2. 教務関係案内
 3. 授業支援システムの活用法
 4. 特別な配慮を必要とする学生への接し方
 5. 研究倫理教育及びコンプライアンス教育
 - ・ 第2回
 1. 高等教育をめぐる現状の理解
 2. データから見る本学学生の特徴

- ・ 第3回
 1. Active Learningの理解と導入
- ・ 第4回
 1. 学生の主体的な学びを促す成績評価とルーブリック
- ・ 特別回
 1. 学習を支援するシラバスライティングの基本
- ・ 第5回
 1. ICTを活用した授業改善
- ・ 第6回
 1. ゼミナールにおける指導・運営事例の紹介
- ・ 第7回
 1. 大人数教室における効果的な授業運営を考える
- ・ 特別回
 1. グラフィックシラバスの作成と活用法
- ・ 第8回
 1. グループ形式による模擬授業実践講座
- ② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム
 1. 本学のFD活動の歩み（振り返り&これから）
- ③ 公開授業

春学期、秋学期とも中頃の2週間を公開授業週間と定め、すべての授業（実験実習等、一部の科目を除く）を公開対象として実施した。
- ④ シラバスブラッシュアップ講座

学習を支援するシラバスライティング技法講座応用編

c 開催状況（教員の参加状況含む）

全学的な状況：

- ① 第1回 2017年 4月 5日（水） 13:15～16:20 参加者：22名
- 第2回 2017年 5月10日（水） 13:00～15:00 参加者：20名
- 第3回 2017年 6月 7日（水） 15:00～17:10 参加者：18名
- 第4回 2017年 7月 5日（水） 15:00～17:10 参加者：17名
- 特別回 2017年 9月20日（水） 14:00～16:10 参加者：15名
- 第5回 2017年10月 4日（水） 15:00～17:10 参加者：15名
- 第6回 2017年11月 1日（水） 14:00～16:10 参加者：18名
- 第7回 2017年12月 6日（水） 13:15～14:45 参加者：12名
- 特別回 2018年 1月31日（水） 9:30～11:30 参加者：7名
- 第8回 2018年 2月28日（水） 13:30～16:40 参加者：14名
- ② 2017年 9月 6日（水） 15:00～16:30 参加者：164名
- ③ 2017年 6月 5日（月）～ 6月24日（土） 参観者：51名
- 2017年11月 7日（火）～11月20日（月） 参観者：50名
- ④ 2018年 2月 7日（水） 10:00～11:30 参加者：5名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

人間共生学部では、人間環境学部、栄養学部、教育学部のFD委員会と共同で、2015年度春秋に実施した授業改善アンケートの結果を集計し、特に評価の高い授業の担当教員による授業実施上の留意点を報告してもらい、冊子にまとめて全教員に配付した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

学生による授業改善アンケート調査は、全学的な体制により、各学期末の7月および12月～1月に実施している。また、希望する教員のみ、5月～6月および10月～11月に中間アンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート集計結果については、各担当教員へ配付し、次年度の授業に反映させる。
また、集計結果を基に、実施報告書にまとめ学内で公開している。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
別紙のとおり
- ② 自己点検・評価報告書
- ・既設の学部等については、2013(平成25)年度に大学評価(認証評価)申請を行い、当該申請に併せて作成した。
 - ・また、2012年度自己点検・評価より、毎年、自己点検・評価を実施し、構成員に外部委員を含めた大学評価委員会で、大学の改革・改善に向けた客観的な評価を行っている。
 - ・人間共生学部については、2016年度中の活動状況を、2017(平成29)年度に作成する報告書に掲載する予定。
- a 公表(予定)時期
- ・2018年5月末日 公表(予定)
- b 公表方法
- ・自己点検・評価報告書を大学ホームページに掲載し、学内各部署、修了生、在学生、希望者が閲覧できるようにする。
 - ・大学ホームページ上に公開(2019年5月末を予定)
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・既設学部等については、2013(平成25)年度に新大学評価システムのもとで自己点検・評価を実施し、大学基準協会へ大学評価の申請を行った結果、評価基準に適合しているとして下記の期間を認定期間として認められた。
 - ・今回は、2020(平成32)年度に同評価機関の評価を受ける予定である。
- 認定期間：2014(平成26)年4月1日から2021(平成33)年3月31日
- ・なお、人間共生学部については、2020(平成32)年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受ける予定である。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表(予定)の有無 (有 無)
- b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (2018 年 7 月 31 日)

(注)・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

- ・ 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

別紙

関東学院大学高等教育研究・開発センター規程

(2012年12月20日制定)

(設置)

第1条 本学の教育理念及び教育目標を実現するため、本学に関東学院大学高等教育研究・開発センター（以下「センター」という。）を置く。

(目的)

第2条 センターは、全学的な教育支援体制に係る諸施策の企画及び開発をするとともに、組織的かつ継続的に教育内容及び教育技法の改善を支援することによって、本学の教育の充実と発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 高等教育に係る調査及び研究に関すること
- (2) 高等教育に係るリファレンスに関すること
- (3) 全学的な教育及び学習支援プログラムの企画及び開発に関すること
- (4) 全学的な教授内容及び教育手法の改善並びにファカルティ・ディベロップメント（FD）及びスタッフ・ディベロップメント（SD）に関すること
- (5) 全学的な教育効果の測定及び評価方法に関すること
- (6) センター刊行物の編集及び発行に関すること
- (7) その他、センターの目的達成のために必要な事業に関すること

(組織)

第4条 センターに、次の各号の教職員を置く。

- (1) センター長 1名
- (2) センター次長 1名
- (3) センター員 若干名
- (4) 部会員 若干名
- (5) センター企画課長 1名
- (6) 事務職員 若干名

(センター長)

第5条 センター長は、センターを代表し、センターの運営を統括する。

2 センター長が欠けたときは、速やかに補充するものとする。

(センター次長)

第6条 センター次長は、センター長を補佐し、センター長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

2 前条第2項の規定は、センター次長について準用する。

(センター員)

第7条 センター員は、本学の専任教職員の中からセンター長の推薦によりセンター運営委員会の議を経て、学長が委嘱する。

2 センター員は、第3条に定めるセンターの事業に関する業務に従事する。

3 センター員に欠員を生じたときは、必要に応じて補充することができる。

(部会員)

第8条 部会員は、本学の専任教職員の中からセンター長の推薦によりセンター運営委員会の議を経て、センター長が委嘱する。

2 部会員は、部会の検討課題及び取り扱う業務に従事する。

3 前条第3項の規定は、部会員について準用する。

(任期)

第9条 第4条第1号から第4号までに定める者の任期は、それぞれ2年とし、再任を妨げない。ただし、第5条第3項、第6条第3項、第7条第3項又は前条第3項の規定に基づき補充された者の任期は、前任者の残任期間とし、設置期限を設けた部会に属する部会員の任期は、その設置期間とする。

(専任教員)

第9条の2 センターに、専任教員を置くことができる。

2 専任教員の選考については、別に定めるところによる。

(委託研究員)

- 第10条 センターに、委託研究員を置くことができる。
- 2 委託研究員の職務、勤務条件、報酬等は、別に定める。
(非常勤講師)
- 第11条 センターに、非常勤講師を置くことができる。
- 2 非常勤講師の採用及び選考については、関東学院大学非常勤講師採用規程（平成元年11月16日制定）及び非常勤講師選考基準（昭和57年2月3日制定）による。
- 3 非常勤講師の給与及び通勤手当は、関東学院大学非常勤講師及びティーチング・アシスタント給与支給規程（昭和63年4月1日制定）により支給する。
(運営委員会)
- 第12条 センターに、運営委員会を置く。
- 2 運営委員会は、次の各号の委員で構成する。
- (1) 副学長の中から学長が指名した者1名
 - (2) 教務部長
 - (3) 教務主任
 - (4) 事務局次長の中から学長が指名した者1名
 - (5) 教務課長
 - (6) センター長
 - (7) センター次長
 - (8) センター長が指名したセンターの専任教員（専任教員を置いた場合に限る。）
 - (9) センター企画課長
- 3 運営委員会に委員長を置き、前項第1号の委員をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を招集し、議長となる。
- 5 運営委員会は、構成員の過半数の出席をもって成立し、議事は、出席者の過半数をもって議決する。
- 6 運営委員会は、次の事項を審議し、学長に意見を述べるものとする。
- (1) センターの運営に関する基本方針
 - (2) 第3条に定めるセンターの事業に関する事項
 - (3) センターの予算及び人事に関する事項
 - (4) センターの事業に係る自己点検・評価並びに改善及び改革に関する事項
 - (5) その他、センターの運営上必要な事項
- 7 運営委員会に議事録を作成するため書記を置き、委員長が指名する。
- 8 議事録は、センター企画課長が保管する。
- 9 運営委員会は、委員長が必要と認めた場合は、構成員以外の者を出席させることができる。
(センター員会議)
- 第13条 センターに、センター員会議を置く。
- 2 センター員会議は、次の各号の委員で構成する。
- (1) センター長
 - (2) センター次長
 - (3) センターの専任教員（専任教員を置いた場合に限る。）
 - (4) センター員
 - (5) センター企画課長
- 3 センター員会議は、センター長が招集し、議長となる。
- 4 センター員会議は、次の事項を協議する。
- (1) 第3条に定める事業に関する事項
 - (2) センター内及び部会間の連絡及び調整に関する事項
 - (3) その他、センターの運営上必要な事項
- 5 前条第9項の規定は、センター員会議について準用する。
(部会)
- 第14条 センターに、第3条に定めるセンターの事業を専門的に検討するため、必要な部会を置く。
- 2 部会の構成員は部会員及び委託研究員（置かれた場合に限る。）とする。
- 3 部会長は、部会員（センター員である者に限る。）の中から運営委員会の議を経て、センター長が任命する。
- 4 部会長は、部会を統括する。

5 部会の設置及び廃止については、運営委員会の議を経て行う。

(事務の所管)

第15条 センターに関する事務の所管は、センター企画課とする。

(規程の改廃)

第16条 この規程の改廃は、学部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この規程は、2013年4月1日から施行する。

2 この規程は、センターの運用状況、実施効果等を勘案し、第2条の目的の達成状況を評価した上で、この規程施行後3年以内に見直しを行うものとする。

附 則

この規程は、2013年7月8日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年3月19日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年6月13日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年7月12日から改正施行する。ただし、第12条第2項第3号の改正規定は、2015年4月1日から改正施行する。

附 則

この規程は、2015年3月19日に改正し、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2016年4月14日から改正施行する。

別紙

関東学院大学人間共生学部FD委員会規程

(2016年2月18日制定)

(目的)

第1条 人間共生学部が、その理念及び教育目標に基づいて行う教育改善・向上に係る活動を支援するとともに、様々な方策の検討及び提言を行うことを目的として、人間共生学部教授会規程第7条に基づき、人間共生学部FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(定義)

第2条 この規程におけるFDとは、Faculty Development の略称であつて、人間共生学部において教員が主体的かつ組織的に教育を改善・向上しようとする活動をいう。

(構成)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 学部長
- (2) 教務主任
- (3) 人間共生学部教授会（以下「教授会」という。）構成員のうちから若干名
- (4) 教務課長

2 委員会に委員長を置く。委員長は学部長が委員の中から選出する。

(任期)

第4条 前条第1項第3号に掲げる者の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じたときは、速やかに補充するものとし、補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営)

第5条 委員会の運営は、次のとおりとする。

- (1) 委員長は委員会を招集し、議長となる。
- (2) 委員会は、適宜開催する。
- (3) 委員会は、必要に応じて委員会構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- (4) 委員会の下に、必要に応じて特定の議題を検討又は調査する小委員会を設置することができる。

(任務)

第6条 委員会は、次の事項について検討及び審議し、結果を必要に応じて教授会に報告する。

- (1) FDに係る学内・外からの情報収集、調査及び研究に関する事項
- (2) 学生の勉学意欲、能力、要望等に係る情報収集、調査及び研究に関する事項
- (3) 前各号の任務に基づく大学高等教育・開発センター運営委員会などへの情報提供及び助言に関する事項
- (4) 学生による授業改善アンケートに関する事項
- (5) 授業の内容及び方法の改善に資するための組織的活動
- (6) 授業の内容及び方法並びに授業の計画が、学生に対して予め明示され、それが適切となるような組織的活動（シラバスの検証を含む。）
- (7) 学生の学修成果に係る評価と卒業・修了の認定に関して、客観性及び厳格性が確保され、学生に対してその基準が予め明示され、それが適切となるような組織的活動
- (8) 学生の学習環境に関する事項
- (9) その他、FDの推進に必要な事項

(議事録)

第7条 委員会の議事については、議事録を作成しなければならない。

2 議事録は、書記が作成し、学部庶務課長が保管するものとする。

(事務局)

第8条 委員会の事務の所管は、学部庶務課とする。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、2016年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2017年2月1日に改正し、2017年4月1日から施行する。

別紙

人間共生学部共生デザイン学科

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置届出時の計画に沿った形で、開設3年目を迎え、設置の趣旨に掲げた人間共生学部の教育研究上の目的『「人になれ 奉仕せよ」の校訓のもと、幅広く豊かな教養と、共生という視点から人がよりよく生きるために必要な専門性を身に付け、人と人、人と組織・地域・社会・自然などとの間に横たわる様々な問題を発見し、解決の道筋を導き、他者に共感し、協働して問題解決を実行できる人材を養成することで、21世紀の共生社会のニーズに応えていくことを目指す。』のもと、共生デザイン学科では、「デザインに関する知識と技術を習得し、「デザイン力」、すなわち課題を発見しこれを解決するための方策を構想する力と、その構想をとりまとめ表現する力とを身につけた人材を育成する。」という目的の達成に向けて始動している。

以下に具体的に報告する。

教育課程の編成

教育課程の1年次、2年次及び3年次配当科目については、当初の計画どおり開講、実施している。今年度も一部の科目において、担当教員の変更があったが、支障なく運営できている。

なお新たに、教育内容の充実を図るため、共通科目に「KGUインターンシップⅠ（事前指導）」、「KGUインターンシップⅡ（実習）」、「地域創生特論1（横浜）」を始めとした計15科目、専門科目に「コミュニケーション・プロジェクト15」を開講した。

教員組織の編成

専任教員については、設置計画のとおり、開設2年目に教員全14名が就任し、現時点での専任教員の体制は、教授8名、准教授4名、講師2名となっている。

教育方法、履修指導方法及び卒業要件

新入生に対しては、2018年4月7日に学科別オリエンテーションを実施し、履修モデルを学生に示して4年間の学修計画について、具体的な説明を行った。また、在学生に対しては、4月5日に学科別オリエンテーションを実施し、学科指導、クラスミーティング等を行った。特に、2年次秋学期開講のゼミナール、3年次春学期開講のプロジェクト科目について、詳しい説明会を行った。

また、学生が円滑に学修および学生生活を進めていけるようアドバイザー制度を昨年度に引き続き行っている。少人数のグループにおいて卒業要件を確認し、具体的な履修および授業計画について指導した。加えて、全教員がオフィスアワーを設定して、学生が授業でよく理解できなかった点や疑問点に対する質問、学修の進め方等に対して相談できる体制も

整えている。

施設、設備等の整備状況

施設については、当初の計画どおり既設の施設の有効利用で、教育研究上問題なく対応できている。また、設備については計画どおりに整備している。

入学者選抜の状況

人間共生学部共生デザイン学科はこれまでの入学定員の超過状況に鑑み、2018 年度から入学定員を 90 名から 95 名に増加させた。(平成 29 年 8 月認可)

2018 年度入試においても、設置時の計画どおり、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、AO 入学試験、推薦入学試験等を実施した。定員 95 名に対して、2018 年 5 月 1 日現在で 95 名の学生が入学し、2018 年度の入学定員超過率は 1 倍となった。開設年度から 3 年間の平均入学定員超過率は 1.07 倍となり、次年度以降も入学定員の適正な管理を行う。

なお、2018 年度から 3 年次編入学試験を実施したが、残念ながら受験者を得られなかった。

社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

教育課程内の取組みとして、全学共通キャリア教育科目「KGU キャリアデザイン入門」を当初の計画どおり 2016 年 4 月から開講し、今年度も 1 年生全員が履修をしている。また、今年度から共通科目キャリアデザイン分野に「KGU インターンシップ I (事前指導)」(3 年次春学期配当)、「KGU インターンシップ II (実習)」(3・4 年次秋学期配当)を開講し、初年次から仕事・職場の多様性、社会で働くことの素晴らしさや楽しさ意義深さを学ぶことで、卒業後に社会へ羽ばたくことをより積極的に捉える意識を持たせるよう取り組んでいる。

その他、教育課程外の取組みでは、オリエンテーション時に、2 年次以降の学生を対象とした就職ガイダンスを次のとおり実施している。

- ・ 2 年次生対象

就職ガイダンス：1 年後の就活準備に向けての心構えに関する説明

就職試験・資格取得講座ガイダンス：資格取得講座に関する説明

- ・ 3 年次生対象

就職ガイダンス：就職活動スケジュール、学内就職支援プログラムに関する説明

KGU インターンシップガイダンス：夏期インターンシップ及び事前指導に関する説明

就職試験・資格取得講座ガイダンス：公務員試験、資格取得講座に関する説明

以上